

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人 弥栄福社会

— 目 次 —

第1	法人本部	2
第2	第一種社会福祉事業	8
	Ⅰ 養護老人ホーム寿光苑	8
	Ⅱ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑本館	28
	Ⅲ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑新館	45
第3	第二種社会福祉事業	59
	Ⅰ 短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業	59
	Ⅱ 弥栄デイサービスセンター（通所介護事業）	61
	Ⅲ 弥栄ヘルパーひだまり（訪問介護事業）	72
	Ⅳ 弥栄ヘルパー（障害福祉サービス事業）	81
第4	公益事業	83
	Ⅰ ケアプランやさか（居宅介護支援事業）	83
	Ⅱ 高齢者等生活支援事業	89
	1 日常生活援助事業	89
	2 高齢者等安心生活支援事業	90
	Ⅲ 住宅型有料老人ホームの経営	92

社会福祉法人 弥栄福祉会 平成30年度 事業報告書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

法人の基本理念「安全・信頼・継続」及び基本方針、職員行動指針を常に心がけて事業運営を進めた。

平成30年度は3年ごとに行われる介護保険制度の見直しが行われる年にあたり、介護報酬の改定は弥栄苑本館を除いて僅かに上げがされたところである。

介護保険事業は、通所介護事業では平成20年度から5年間は7千人を超えていた年間利用者が年々減少し5千人を切る結果となり、また、弥栄苑においては、新館の入居率が低かったことから10年ぶりの赤字決算となるような厳しい一年であった。

安定した経営を目指し努力してきたところであるが、在宅事業については、弥栄自治区内の高齢者数が数年前からはほぼ横ばいで推移しているものの、要支援・要介護認定者数は5年間で認定率がマイナス3.4%の減少傾向にあることが利用者減少の一因であり、この状況は今後も続くものと思われるので一層の経営改善に努めなければならない。

第1 法人本部

1 法人の概要

法人の所在地	浜田市弥栄町長安本郷442番地2	代表者氏名	理事長 石橋正夫
法人認可年月日	昭和52年12月21日	設立登記年月日	昭和53年2月13日

2 法人の行う事業 (平成31年3月31日現在)

事業の種類	施設種別等	名称等	施設長等氏名	定員
社会福祉事業	・養護老人ホーム ・特別養護老人ホーム	養護老人ホーム寿光苑	山崎 定道	50名
		特別養護老人ホーム弥栄苑本館	岩田 真美恵	30名
		特別養護老人ホーム弥栄苑新館	岩田 真美恵	40名
第二種社会福祉事業	・老人短期入所事業 ・老人デイサービス事業 ・老人居宅介護等事業 ・障害福祉サービス事業	弥栄福祉会 弥栄苑事業所	岩田 真美恵	6名
		弥栄デイサービスセンター	金高 哲	23名
		弥栄ヘルパーひだまり	金高 哲	
		弥栄ヘルパー	金高 哲	
公益事業	・居宅介護支援事業 ・日常生活援助事業 ・高齢者等安心生活支援事業	ケアプランやさか	島田 礼子	
			島田 礼子	
		住宅型有料老人ホームの経営	やさかやすらぎの家	島田 礼子

3 役員・評議員等の状況 (平成31年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日(当初)	備考	役職名	氏名	就任年月日(当初)
理事長	石橋正夫	平14.7.22 平20.3.29(理事長)		評議員	伊藤晴子	平14.3.19
理事	小松原和則	平18.3.29		〃	王子幸子	平14.3.19
〃	徳田マスエ	平19.4.1		〃	大谷重信	平24.3.19
〃	山崎定道	平20.10.1		〃	串崎利行	平26.3.19
〃	永井典文	平22.10.6		〃	栗栖卓三	平18.3.19
〃	美浦美樹	平22.6.1		〃	古賀五之	平14.3.19
〃	小笹定江	平22.6.1		〃	日原政春	平28.3.19
〃	阪田誠嗣	平29.6.19		〃	三浦正明	平29.4.1
監事	宅和保信	平22.6.1		〃	森川純子	平16.3.19
〃	三浦義和	平29.6.19				

※理事・監事の任期は令和元年の定時評議員会まで

※評議員の任期は令和3年の定時評議員会まで

4 理事会開催状況

開催年月日	主な議事等
30. 5. 28	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 平成 29 年度弥栄福祉社会事業報告について ○ 平成 29 年度弥栄福祉社会決算について ○ 社会福祉法人弥栄福祉社会経理規則の一部を改正する規則の制定について ○ 社会福祉法人弥栄福祉社会経理規則細則の一部を改正する細則の制定について ○ 平成 30 年度社会福祉事業区分第 1 次補正予算について ○ 平成 30 年度公益事業区分第 1 次補正予算について ○ 弥栄福祉社会就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会パートタイム労働者就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会無期雇用契約職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄ヘルパーひだまり運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ 定時評議員会の開催について ○ その他
30. 12. 11	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 平成 30 年度弥栄福祉社会社会福祉事業区分第 2 次補正予算について ○ 平成 30 年度弥栄福祉社会公益事業区分第 2 次補正予算について ○ 弥栄福祉社会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会パートタイム労働者就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会無期雇用契約職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会職員の休職及び復職に関する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会職員のメンタルヘルス不調者に係る休職及び復職に関する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会職員のハラスメントの防止等に関する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会ハラスメント対策委員会規程の制定について ○ 弥栄福祉社会懲戒手続規程の一部を改正する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会職員の兼業取扱規程の一部を改正する規程の制定について ○ 規則、規程、細則、要綱等の様式等の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会指定障害サービス事業（居宅介護及び行動援護）運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ 寿光苑食事サービス提供業務委託契約の更新について ○ 特別養護老人ホーム弥栄苑及び弥栄デイサービスセンターの食事サービス提供業務の委託契約の更新について ○ その他
31. 3. 26	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 平成 30 年度第 3 次補正予算における積立資産の取崩並びに取崩の変更について ○ 平成 30 年度社会福祉事業区分第 3 次補正予算について ○ 平成 30 年度公益事業区分第 3 次補正予算について ○ 養護老人ホーム寿光苑施設長の解任及び選任について ○ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑本館運営規則等の一部を改正する規則の制定について ○ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑新館運営規則等の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会弥栄苑事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ 弥栄デイサービスセンター運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ 弥栄ヘルパーひだまり運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会指定障害福祉サービス事業（居宅介護及び行動援護）運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ ケアプランやさか運営規程の一部を改正する規程の制定について ○ 弥栄福祉社会高齢者等生活支援事業実施規程の一部を改正する規程の制定について

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 積立資産の取崩しについて (社会福祉事業) ○ 積立資産の取崩しについて (公益事業) ○ 平成31年度弥栄福祉社会事業計画について (社会福祉事業) ○ 平成31年度弥栄福祉社会事業計画について (公益事業) ○ 平成31年度社会福祉事業区分予算について ○ 平成31年度公益事業区分予算について ○ 弥栄福祉社会無期雇用契約職員就業規則の一部を改正する規則の制定について ○ 弥栄福祉社会パートタイム労働者就業規則の一部を改正する規則の制定について
--	---

5 評議員会開催状況

開催年月日	主な議事等
30. 6. 26	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度事業報告について ○ 平成29年度計算書類 (貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動計算書) 及び財産目録の承認について ○ その他

6 監事監査状況

開催年月日	監査内容
30. 5. 14 15 17	平成29年度監事監査 法人本部、第1種社会福祉事業 (寿光苑・弥栄苑)、第2種社会福祉事業、公益事業
30. 11. 20 11. 27 11. 29	平成30年4月～9月定期監事監査 法人本部、第1種社会福祉事業 (寿光苑・弥栄苑)、第2種社会福祉事業、公益事業

7 弥栄福祉会の事業に係る専門部会の開催

開催年月日	内容
31. 1. 25	在宅事業の今後について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 決定 (方向づけ) 事項 <ul style="list-style-type: none"> ① 日常生活支援事業 (公益事業) の対象地域を弥栄町内に限る。 ② 弥栄ヘルパーひだまり浜田出張所の廃止 ・ その他 <ul style="list-style-type: none"> デイサービスセンターの方向について
31. 2. 7	デイサービスセンターの運営について 定休日の設定、職員配置等

7 役員等研修

開催日	主催等	内容等	参加者	開催地
30. 7. 9	県社会福祉施設 経営者協議会	社会福祉法人経営者セミナー	理事長	出雲市
30. 7. 18	浜田市	法人指導監査説明会・役員研修 (監事)	宅和監事、三 浦監事、理事 長	浜田市
30. 7. 18	浜田市	法人指導監査説明会・役員研修 (理事)	理事長、小松 原理事	浜田市

30. 7. 27	浜田市社協	浜田市内社会福祉法人連絡会	理事長、島田	
30. 8. 28	島根県労働局	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進員研修会	理事長	浜田市
30. 10. 9	県社会福祉協議会	社会福祉法人役員研修「働き方関連法の施行に向けた対応」「職場のパワーハラスメント対策」	理事長	浜田市
30. 10. 15	県社会福祉施設経営者協議会	高齢者サービス経営セミナー	理事長	出雲市
30. 12. 3	県社会福祉施設経営者協議会	社会福祉法人監事研修	宅和監事	浜田市
30. 12. 26	県社会福祉協議会	地域福祉推進セミナー	理事長	出雲市

8 職員の健康管理

(1) 安全衛生委員会の開催

職員の衛生管理と健康の保持増進を図り、快適な職場環境の形成を促進することを目的に、安全衛生委員会を毎月1回開催し、職員の安全衛生についての協議や職場の安全点検、次年度の活動計画の検討などを行った。

(2) 健康相談体制の整備

職員の心身の健康の保持増進のため、心理相談員資格を取得した看護師が毎月1回「健康相談の日」を設け相談に応じるとともに、随時相談を受け付け対応した。

(3) 研修会の開催

法人全職員を対象に「健康で働くこと」を目的とした研修会を10月11日に開催し、体操、風船バレーを行い、43人の参加があった。

9 法人諸事業の総合的運営

(1) 管理者会の開催

各事業所の管理者等による管理者会を毎月1回開催し、円滑な事業運営のための状況把握と課題等の協議を行なった。

(2) 規則、規程等の見直し

働き方改革関連法などの改正に対応するため就業規則の一部改正や、諸規程の見直しを行うとともに、次の規程を新たに制定した。

- ・ 弥栄福祉会職員の休職及び復職に関する規程
- ・ 弥栄福祉会職員のメンタルヘルス不調者に係る休職及び復職に関する規程
- ・ 弥栄福祉会職員のハラスメントの防止等に関する規程
- ・ 弥栄福祉会ハラスメント対策委員会規程

10 広報活動、事業経営の透明性の推進

広報活動として、広報誌「寿だより」「ひだまり」を発行した。

また、事業経営の透明性の推進としては、事業計画書、事業報告書、予算書、決算書、事業運営規程などを寿光苑及び弥栄苑の窓口にも備え置き、閲覧に供するとともに、ホームページによる事業経営状況など情報の公表・発信を行った。

11 地域貢献活動（公益事業）

（1） 公益事業

高齢者等生活支援事業として、次の事業を実施した。

① 日常生活援助事業

自立と生活の質の確保を図り介護予防につなげることを目的に、介護保険対象外の事業として「訪問介護」、「通所介護」「食事の提供」を行った。

② 高齢者等安心生活支援事業

孤立感を解消し、一人でも安心して生活できる生活環境を関係機関と共に確立することを目的に、次の事業を実施した。

ア 声かけ訪問

事業の対象者宅を介護支援専門員や訪問介護員が定期的に訪問し、声掛け・安否確認・状態把握等を行いながら、相談相手や顔なじみになることで、孤独感の解消を図る。

イ 支援員訪問

対象世帯の高齢者等から、体調の変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や支援を行う。

（2） 地域との連携

次の会議等へ参加し、地域との連携を深めた。

ア 弥栄自治区防災連絡協議会

イ 弥栄自治区高齢者福祉検討会

ウ 「生涯学習と健康福祉の集い」 実行委員会

エ 地域ケア会議

オ 弥栄地区支え合い協議体会議

カ 浜田市第1層協議体会議

（3） 「浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会（仮称）」の組織化について

広域的な社会福祉法人の連携・協働により地域公益活動へ取り組むことを目的とした、「浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会（仮称）」の検討会が2回開催され、弥栄福祉会としては加入の方向で協議に加わってきたが、次年度に組織化される見込みである。

（4） 寿光苑の活動

養護老人ホーム寿光苑では、食事提供日（寿亭）を設け、地域の希望者に対し有料で昼食を提供した。

また、入所者による小学校児童が登下校する際の見守りや、職員による施設周辺の県道の清掃活動を行った。

（5） 弥栄苑の活動

一集落ではあったが、集落の会合に併せ講座を開設したいとの申し出があり「車椅子操作」の説明を行った。

12 職員の採用等

平成30年度中の職員採用等については、次のように行った。
なお、平成31年4月1日採用等の予定者を含む。

(1) 新規採用

① 正規職員

養護老人ホーム寿光苑支援員 2人

② パート職員

ア 養護老人ホーム寿光苑

・ 支援員 1人 ・ 看護師 1人 (平成31年4月1日採用)

イ 特別養護老人ホーム弥栄苑

・ 介護職員 2人 ・ 清掃員 1人

(2) パート職員から正規職員及び無期雇用契約職員への転換

① 正規職員への転換

居宅介護支援事業所居宅介護支援専門員1人 (平成31年4月1日転換)

② 無期雇用契約職員への転換

1年間の有期雇用契約締結し、その後、更新を5回行った職員から無期雇用契約職員へ転換の申し出があった場合は、無期雇用契約を締結しなければならない制度が平成31年4月1日から始まる。

該当する職員から、次のように8人から申し出があり転換することを決定した。

ア 養護老人ホーム寿光苑 1人

イ 特別養護老人ホーム弥栄苑 3人

ウ 通所介護事業所 2人

エ 訪問介護事業所 2人

(3) 異動

① 通所介護事業所・訪問介護事業所の所長兼任

通所介護事業所(弥栄デイサービスセンター)及び訪問介護事業所(弥栄ヘルパーひだまり)それぞれに所長を配置していたが、6月から1人の所長が兼任することにし、特別養護老人ホーム弥栄苑から異動した。

② 養護老人ホーム寿光苑から居宅介護支援事業所へ1人

③ 通所介護事業所から寿光苑へ1人、また、平成31年4月1日付で特別養護老人ホーム弥栄苑へ1人異動することを決定

④ 訪問介護事業所から特別養護老人ホーム弥栄苑へ1人

13 職員の退職

平成30年度中の職員の退職は、次のとおりであった。

① 特別養護老人ホーム弥栄苑

正規職員1人が定年退職、パート職員では清掃員1人、事務員1人が退職した。

② 居宅介護支援事業所

居宅介護支援専門員(正規職員)1人が、定年退職した。

14 住宅型有料老人ホームの運営

浜田市の所有であった「浜田市やさかやすらぎの家」の建物を、平成30年4月1日に無償で譲り受け、また、土地は有償による貸付を受けた。

地域の高齢者に対し安心・安全な住まいを提供することを目的に、平成30年3月末までの指定管理期間と同様に住宅型有料老人ホームとして運営を継続し、年度末の利用状況は満室である。

15 弥栄ヘルパーひだまり浜田出張所の廃止

「弥栄ヘルパーひだまり浜田出張所」については、浜田市熱田町へ事務所を開設し、その後浜田市朝日町へ移転、そして、平成23年度頃に存続等について検討した結果、平成24年に浜田市熱田町へ移転し事業実施をしていたが、旧浜田市内の利用状況等から存続について検討を行い平成30年度末をもって廃止した。

16 苦情・相談受付内容及び解決結果

苦情の申し出なし

17 職員の状況（平成31年4月1日現在）

単位：人

事業所等	職員数	内 訳			平成30年度当初の職員数	備 考
		正 規 職 員	無 期 契 約	有 期 契 約		
法人本部	2(2)	2(2)			2(2)	
養護老人ホーム寿光苑	23(2)	13(2)	1	9	20(2)	
弥栄苑本館・新館・短期入所	56	30	3	23	55	
弥栄デイサービスセンター	11(1)	5(1)	2	4	12	
弥栄ヘルパーひだまり・弥栄ヘルパー	10(2)	3(1)	2	5(1)	10(1)	
ケアプランやさか	3(1)	2		1(1)	3(1)	
合 計	105(4)	55(3)	8	42(1)	102(3)	

※ () 内は兼務職員数

※ 再雇用：寿光苑1人、弥栄苑2人

※ 育児休業：寿光苑1人

※ 休職中：弥栄苑2人

第2 第一種社会福祉事業

I 養護老人ホーム寿光苑

【経営】

項目	計 画	実 績	到達度
1 収入	・ 事務費収入対象入所率 98%	98.8%	A
2 支出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材確保に向けた、昨年からの取組み（積立金の取崩による確保困難な職種の雇用・育成）を引き続き行う。 ・ 記録の効率化と省力化を図るため、入所者用記録の電子化を行う。 ・ 人手不足等への対応を含め、アウトソーシングや機械化について検討し、実施を試みる。 ・ 光熱水費削減に向けての取組みの継続 		A
			A
			A
			A

※ 到達度説明 (以下、他の事業所分報告についても同じ。)

- A 計画に対し、100%以上または計画を十分に上回った状態
- B 同、80%以上100%未満または計画を達成した状態
- C 同、50%以上80%未満または計画をほぼ達成した状態
- D 同、50%未満または計画を大幅に下回った状態

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1 食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者の日々の状態に留意し、健康や嗜好を考慮した献立を作成する。 ・ 入所者参加型の山菜取りやお菓子作りを実施する。 	・ 計画通り実施	A
		・ 計画通り実施	A
食事の詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事摂取基準量 1400Kcal～2000Kcal ・ 嗜好調査、残菜調査 ・ 栄養指導 (集団、個人) 	・ 栄養実績の通り	A
		・ 計画通り実施	A
		・ 計画通り実施	A
2 排泄	・ 個々のアセスメントを行った上で、入所者の能力に応じた声掛け、ケア、用具の選定を行う。	・ 計画通り実施	A
3 入浴	・ 入所者の能力にあった方法で、残存機能を活かしたケアを行う。	・ 計画通り実施	A
	・ 入浴頻度 介助浴 2回/週、一般浴 3回/週 (夏期はシャワー毎日) 体調不良時は清拭	・ 計画通り実施	A
4 機能訓練	・ 嚥下機能、身体機能が維持できるよう毎朝、体操を実施	・ 計画通り実施	A

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しみながら身体機能を維持できるよう苑内外のレクリエーション等に参加するよう働きかける。 ・ 外部講師による音楽療法の継続 ・ 下肢機能訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施 ・ 年度途中から毎日2回実施 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
5 健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者の健康を生活の中でトータル的に維持できるように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 	<p>A</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期受診、定期健康診断、予防接種等を実施。 ・ 入所直後、集団生活による精神的負担が緩和できるよう定期的に精神科診療を設け、精神科医との連携を図る。 ・ 入所者の心身の状態を医学的、看護学的観点からケアに結び付けられるよう各職種と連携する。 ・ 入所者、家族の希望時、看取りに取り組む。 ・ 癌による緩和ケアに取り組む。 ・ リビング・ウィル（終末期の医療やケアについての意思表示書）に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施 ・ 取組み（2人） ・ 取組み（1人） ・ 取組み（4人） 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
6 生活相談	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者、家族が満足できるような関わりを持つ。目標値 アンケート結果満足度 100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 ・ アンケート結果・関連項目 92.1% ※1 (P24) 	<p>A</p> <p>B</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所直後、生活になじめるような関わりを持つ。 ・ 入所者間でのトラブル等が解決できるような関わりをもつ。 ・ 自立した生活ができるような関わりをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
7 教養娯楽	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しみ、役割を生きがいにつなげる。目標値 アンケート結果満足度 100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 ・ アンケート結果・関連項目 98% ※2 (P25) 	<p>A</p> <p>B</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味があることを聞き取りし、実現できるように支援を行う。 ・ 音楽療法、C棟レクリエーション、スポーツクラブ、生け花クラブ、カラオケクラブ、手芸クラブ、大相撲勝敗予想、山菜採り、お菓子作り、花・野菜作り、個人の趣味（囲碁、手芸、パズル、習字等）を継続する。 ・ 専用室での映面上映「気分転館」の継続。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施（詳細はクラブ、行事实施状況の通り） ・ 計画通り実施（クラブ未実施：人員不足のため） 計画通り実施 	<p>A</p> <p>B</p> <p>A</p>
8 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護事故を防止する。目標 同一事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一入所者による事故 	<p>B</p>

	故が起こらない	が多かったが対策はその都度講じている。 ・ヒヤリハット報告書の提出が0件だった。	
	・リスクマネジメント研修、・点検（器具、コール）	・計画通り実施	A
9 危機管理	・ 火災、震災、土砂災害、防犯など、現実的に避難できるような訓練を行う。	・計画通り実施	A
	・ 訓練（消防、震災、土砂、炊き出し、防犯） ・ 食中毒予防のため、入所者用冷蔵庫点検	・計画通り実施 ・計画通り実施	A A
10 苦情	・ ケアの質の向上、満足度を把握し、職員教育に反映する。目標値 アンケート結果満足度 100%	・計画通り実施 ・関連項目アンケート結果 81.6% ※3 (P26)	A B
	・苦情申し出 ・アンケート（面会者、家族、入所者）	・受付 0件 ・計画通り実施	— A
11 家族連携	・ 家族から信頼を得られるような関わりをもつ。目標値 アンケート結果満足度 100%	・関連項目アンケート結果 81.6% ※4 (P26)	B
	・ 入所時、「入所のしおり」に基づき丁寧に説明をする。 ・ 入所者の心身の状況等、家族へ報告、連絡、相談をし、誠意ある対応に努める ・ 関係が希薄な家族や、連絡の取りにくい家族に対し齟齬が生じないよう措置機関と連携する。 ・ 家族通信の発行、家族の集い	・計画通り実施 ・計画通り実施 ・計画通り実施 ・計画通り実施	A A A A
12 地域連携	・ 地域で生活していた入所者が、入所後、孤立せず地域に参加でき、役割や生きがいを感じられるよう取り組む。 ・ 地域の方に対し食事提供日を設け、寿光苑を理解するきっかけ作りに取り組む。	・計画通り実施 ・宣伝不足	A B
	・食事提供日「寿亭」 ・「やさか風の里」交流 ・公民館事業等への協力及び参加	・1回/月 2~4人來苑 ・1回/週及び「寿屋台村」 ・大豆選別、いきいき教室、しめ飾り作り、おで	B A A

・小中学校、保育所交流	かけ会、シニアスポーツ大会参加。 ・学校行事の見学、神楽訪問の受入れ、登下校の付添い	A
・地域企業との内職取組み。	・計画通り実施	A

(注) 施設評価アンケート集計に基づき、「満足」「やや満足」の回答数値割合を記載

※1 家族向けアンケート 24 ページ…問6

※2 入所者アンケート 24 ページ…満足度

※3 家族向けアンケート 26 ページ…問10(職員が丁寧に対応していますか)

※4 家族向けアンケート 26 ページ…問11 総合満足度

【人材育成】

1 研修

(1) 職場内研修

月	研修内容	実績	到達度
4月	感染教育	13 職場内研修状況参照	A
5月	救急対応		
6月	人権、権利擁護について		
7月	リスクマネジメント (事故事例の紹介) 介護技術		
8月	高齢者虐待について、身体拘束・抑制について		
9月	リスクマネジメント (防犯対応) 職員のストレスチェック		
10月	リスクマネジメント (事故事例の紹介) 防災について		
11月	感染教育		
12月	リスクマネジメント (事故事例の紹介) 認知症について		
1月	リスクマネジメント (職員の腰痛予防)		
2月	看取りについて、緩和ケアについて		
3月	リスクマネジメント (マニュアルの見直し)		

(2) 職場外研修

研修区分	計 画	実績	到達度
第1種研修	キャリアパス対応・初任者 メンタルヘルス研修（セルフケア） クレーム対応研修 人権権利擁護研修 新任職員マナー研修→未実施	14 職場外研修の状況参照	A
その他、行政及び当法人が加入の団体等が行う研修に参加する。			
第2種研修	介護支援専門員実務者研修→未実施		—

2 プリセプターシップ

【新人職員等に業務遂行に必要な能力開発を上司に代わり先輩（プリセプター）がOJT（業務を通じ意図的、継続的に育成する）で推進するシステム。「プリセプター＝指導者」、「プリセプティ＝教えを受ける者」】

役割	研修内容	実績	到達度
プリセプター指導	1年を通じて座学、OJTにて実施。	2件	A
プリセプティ指導	1年を通じて指導計画に準じて実施。	2件	A

3 キャリア面接

対象	実施予定期間	実績	到達度
全職員	4月～5月	計画通り実施	A

4 目標面接

対象	実施予定期間	実績	到達度
全職員	4月～5月、2月～3月	計画通り実施	A

5 能力評価

対象	実施予定期間	実績	到達度
全職員	12月～1月	計画通り実施	A

【その他】

1 会議・委員会の開催

① 会議

名 称	開催計画	実 績	到達度
職員会議	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
ケアカンファレンス	1回/1ヶ月	計画通り実施	A

② 委員会

名 称	開催計画	実 績	到達度
統括リスクマネジメント委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
感染食中毒予防対策委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
介護安全対策委員会	1回/1ヶ月	未開催月あり	C
身体拘束検討委員会	8月、10月、1月	計画はないが実施	A
給食委員会	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
研修委員会	1回/1年	計画通り実施	A
防火管理委員会	6月、10月	計画通り実施	A
防災対策委員会	6月、10月	計画通り実施	A
防犯対策委員会	5月、10月	計画通り実施	A
編集委員会	7月、10月、2月	計画通り実施	A

③ 他の事業所と共催

名 称	開催計画	実 績	到達度
管理者会議	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
看護職員会議	3回/1年	計画通り実施	A
安全衛生委員会	1回/1ヶ月	計画通り実施	A

【報告資料】

1 月別入退所及び入退院状況

	月初人員	内障害者 加算人員	入退所		入院の状況	
			入所	退所	入院者実数	入院延日数
3月末	50					
4月	50	29	0	0	2	56
5月	50	29	0	2	2	8
6月	49	31	2	1	0	0
7月	49	33	1	0	0	0
8月	50	33	0	0	1	17
9月	50	35	0	0	1	10
10月	50	35	0	0	1	2
11月	50	36	1	1	1	19
12月	50	38	0	1	1	5
1月	50	36	0	1	3	34
2月	48	36	2	3	0	0
3月	47	32	3	0	0	0
月初平均	49.41	33.08	退所内訳： 特養転所3、死亡5（内苑死亡3）、 その他1			

2 措置機関別入所状況（平成31年3月31日現在）

措置(委託)者	男性	女性	計
浜田市	14	32	46
江津市	1	3	4
計	15	35	50

3 入所者要介護度等状況（平成31年3月31日現在）

	要支援		要介護					自立	内障がい者 加算対象
	1	2	1	2	3	4	5		
男性	0	0	1	2	0	0	0	12	11
女性	2	2	0	4	2	0	1	24	21
小計	2	2	1	6	2	0	1	36	32
合計	4		10					36	32

4 介護保険サービス利用状況

平成31年3月31日現在

	訪問介護	通所介護・介護予防通所介護	福祉用具貸与 介護予防福祉用具貸与
男性	1	2	1
女性	7	4	5
計	8	6	6

5 入所者年齢階層別状況 (平成31年3月31日現在)

	65歳未満	65~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	計	平均年齢	最低年齢	最高年齢
男性	0	0	7	5	3	15	80.7	70	97
女性	0	1	6	15	13	35	86.1	67	97
計	0	1	13	20	16	50	84.5	—	—

6 日常生活動作及び精神の状況 (平成31年3月31日現在)

歩行	自立		着脱	自立		身体障害	視覚障害				
		13			32			3			
	杖	11		一部	10		聴覚・平衡機能障害	0			
	シルバーカー	9		全介助	8		音声・言語・咀嚼機能障害	1			
	歩行器	14		自立	37		肢体不自由	6			
	車椅子	3		一部	2		内臓機能等の疾患による内部障害	2			
			食事	全介助	0		知的障害	5			
排泄	昼間	便所	自立	40	入浴	見守り		精神障害	統合失調症	3	
			一部	0		指示	11		そううつ病	1	
			全介助	1		自立	30		うつ病	2	
		トイレ	自立	2		一部	8		神経症	1	
			一部	4		全介助	12		適応障害	0	
			全介助	3		見守り	0		その他	2	
	夜間	便所	自立	37	洗濯	自立	34	認知症	軽度	8	
			一部	0		一部	7		中度	14	
			全介助	0		全介助	9		重度	3	
		トイレ	自立	5		居室掃除	自立		11	アルコール依存症	3
			一部	3			一部		7		
			全介助	5			全介助		32		
居室	全(オムツ)	0	爪切り介助	30							
	バルン	0	口腔清潔介助	13							
	はくパンツ	2	洗面全介助	1							
	尿とりパット	16	水補	23							
	尿器	1									

※精神障害、身体障害の数値は重複記載

7 栄養実績

(単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	食塩相当量 (g)
1日当たりの 平均必要量	1614	57.6	600	10.2	(上限値) 7.5
年間平均 給与栄養量	1637	60.3	596	8.1	8.0
(単位)	ビタミンA (μ g)	ビタミンB ₁ (mg)	ビタミンB ₂ (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
1日当たりの 平均必要量	555	0.88	1.05	100	18
年間平均 給与栄養量	680	1.27	1.29	122	11.6

※ 平成31年3月31日時点での入所者状況に基づく平均必要量(常食)

- 入所者の3分の1は皿に盛り付けたものを入所者がお盆に取っていくスタイルのため、実際の献立量を摂取しているわけではない。
また、盛り付けをしている入所者でも女性数名は基準よりも少ない摂取量である。
その理由としては、通常の量では残してしまうので、小盛りで提供してほしいといった希望があるため、基準摂取量よりも少なく提供している。
以上のことから栄養実績より栄養摂取量は低いと思われる。入所者によって食事量に極端な偏りがある場合には、食事の際に声掛けを行うなどの対策を取っているが、個々の体調や嗜好もあるので強制はしていない。
- 平成30年度は、残さずに食べてもらえるような献立作成(料理の種類や食材の量の調整など)を行ったため、カルシウムや食物繊維の達成率が昨年度よりも低くなってしまった。
ビタミン類の達成率向上は栄養補助食品の使用が昨年よりも多かったためである。

8 特別食等の状況(平成31年3月31日現在)

種別		人数	種別		人数
糖尿	1,400kcal	4	塩分制限		2
	1,500kcal	0	タンパク質制限		1
	1,600kcal	1	カリウム制限		0
	2,400kcal	1	代替(肉、青魚禁等)		6

9 地産地消の状況

給食の安定供給に欠かせない食材の調達は、危機管理という視点からも受託事業者の重要な問題であるが、当法人の意向を理解の上、弥栄町産食材を次のとおり使用したこと。

年間購入額

米 1,207,747円 野菜類 326,070円

10 ヒヤリ・ハット&事故報告書

(1) 種類別報告件数

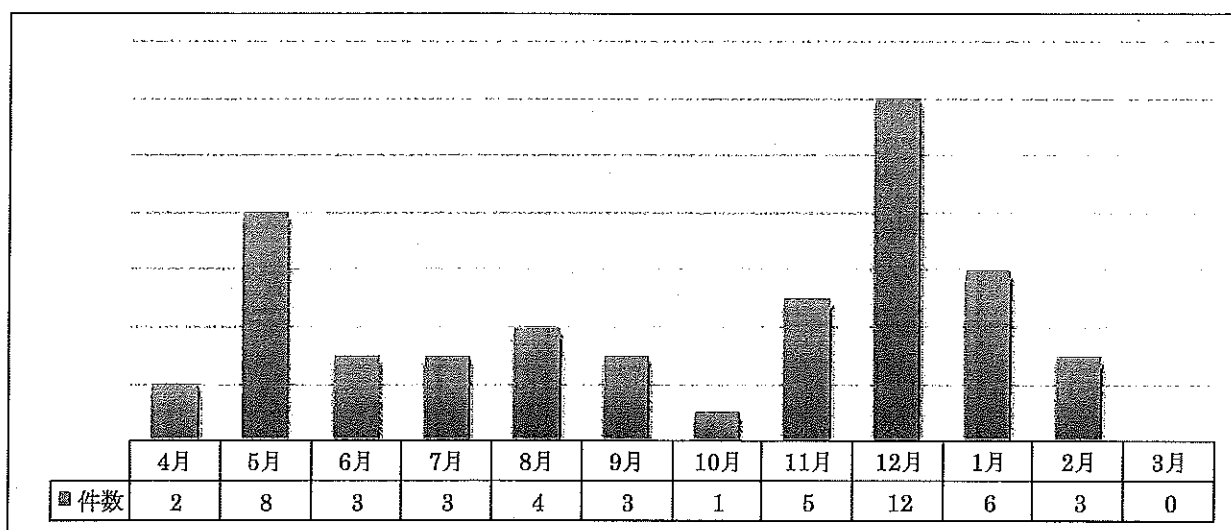
①ヒヤリ・ハット

種類	転倒	転落	誤薬	注射	窒息	離苑	暴力	トラブル	その他	計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

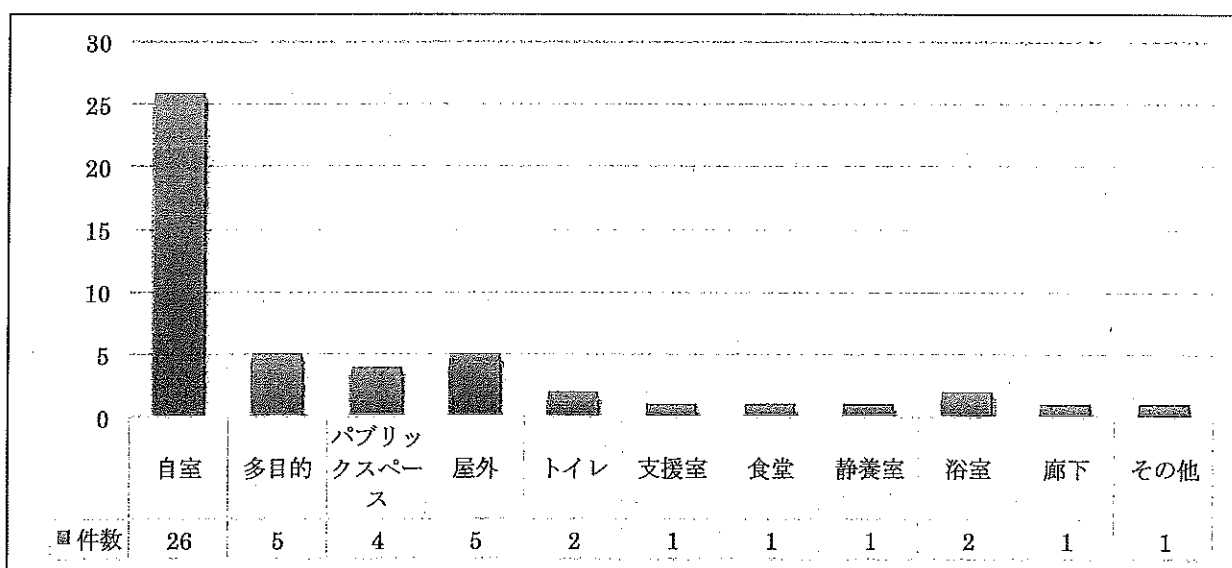
②事故

種類	転倒	しりもち	誤薬	ずり落ち	打撲	転落	離苑	その他	計
件数	37	2	0	2	0	0	4	5	50

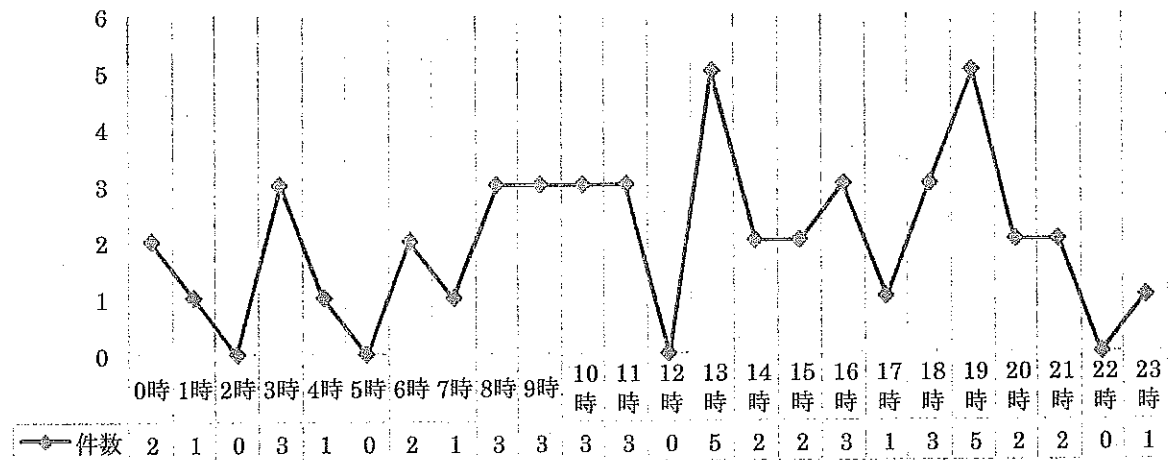
(2) 月別事故発生件数



(3) 場所別事故発生件数



(4) 時間別事故発生件数



※ 時間不明 1件

(6) 自立度、認知症別事故発生件数

障がい者	認知症								
	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
自立	1								1
J-1									0
J-2									0
A-1	4	6	1	1	1	1			14
A-2	5	1	1	4	2	6			19
B-1				1					1
B-2					2				2
C-1									0
C-2									0
計	37	10	7	2	6	5	7	0	37

(障がい者高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準)

(注2) 以下、この基準は後述の他事業所分においても使用のため参照すること。

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所なら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により外出し、日中もほとんどベッドから離れて生活している。 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車椅子に移乗する。
	ランク C	1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りもうたない。

〔認知症高齢者の日常生活自立度判定基準〕

ランク	判定基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している。	
II	日常生活に支障を来たす様な症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
IIa	家庭外で上記IIの状態が見られる。	度々道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
IIb	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来たす様な症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
IIIa	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
IIIb	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIIIaに同じ
IV	日常生活に支障を来たす様な症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIaに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

<評価>

- ・ 同一入所者による転倒が多く発生している。
- ・ 時間別では13時と19時が多く、場所は自室が多い。ベッドからの立ち上がり後に転倒している。
- ・ ヒヤリ・ハット報告書の提出が0件であった。

<今後の対策>

- ・ 転倒の多い入所者にはその都度、対策を検討・実施している。
- ・ 医師からの勧めで、1日に2回のラジオ体操及び下肢機能訓練を毎日実施しており、一定の効果が現れているため今後も継続していく。

11 行事実施状況

月	日	行 事 等	月	日	行 事 等	月	日	行 事 等
4月	3日	音楽療法	8月	18日	カフェ・ならあね参加	12月	12日	餅つき
4月	5日	C棟レクリエーション	8月	21日	音楽療法	12月	14日	輪投げ大会
4月	6日	希望外出・いちご狩り	8月	23日	全体会議			希望外食・うどん
		花見弁当	8月	24日	寿屋台村(風の里交流会)	12月	15日	カフェ・ならあね参加
4月	16日	よもぎ探り	8月	28日	輪投げ大会	12月	17日	C棟レクリエーション
4月	19日	C棟レクリエーション	8月	30日	C棟レクリエーション	12月	18日	音楽療法
4月	20日	全体会議	9月	5日	三隅町友愛訪問			クリスマス会
		ふき探り			気分転館	1月	4日	新年会
4月	21日	カフェ・ならあね参加	9月	7日	シニアスポーツ大会	1月	9日	気分転館
4月	24日	輪投げ大会	9月	10日	弥栄町友愛訪問	1月	10日	C棟レクリエーション
4月	27日	誕生会	9月	12日	C棟レクリエーション	1月	11日	鏡開き
4月	28日	ふき探り	9月	15日	カフェ・ならあね参加	1月	15日	音楽療法
4月	29日	たけのこ探り	9月	18日	音楽療法	1月	17日	全体会議
5月	7日	C棟レクリエーション	9月	20日	震災訓練	1月	19日	カフェ・ならあね参加
		気分転館			全体会議	1月	24日	C棟レクリエーション
5月	11日	ショッピング	9月	21日	寿光苑敬老会	1月	25日	誕生会
5月	15日	音楽療法	9月	23日	弥栄町敬老会	1月	28日	輪投げ大会
5月	18日	全体会議	9月	27日	C棟レクリエーション	2月	1日	弥栄小学校交流会
5月	19日	カフェ・ならあね参加	9月	28日	安城保育園交流会			節分
5月	21日	C棟レクリエーション			輪投げ大会	2月	4日	出張理髪
		輪投げ大会	10月	1日	出張理髪	2月	7日	C棟レクリエーション
5月	22日	日帰り旅行・千畳苑	10月	3日	希望外出・アケラス			気分転館
5月	28日	出張理髪			気分転館	2月	8日	誕生会
5月	29日	ショッピング	10月	11日	C棟レクリエーション	2月	16日	カフェ・ならあね参加
6月	6日	気分転館	10月	12日	日帰り旅行・ゆりひパーク八衛門	2月	18日	全体会議
6月	7日	C棟レクリエーション	10月	16日	音楽療法	2月	19日	音楽療法
6月	8日	誕生会	10月	20日	カフェ・ならあね参加			輪投げ大会
6月	12日	お菓子作り	10月	22日	C棟レクリエーション	2月	22日	特別メニュー・鍋
6月	16日	カフェ・ならあね参加	10月	23日	お菓子作り	2月	28日	C棟レクリエーション
6月	19日	音楽療法	10月	29日	輪投げ大会	3月	1日	希望外食・いちご狩り
6月	21日	C棟レクリエーション	10月	30日	全体会議	3月	6日	お菓子作り
6月	22日	希望外出・回転寿司	11月	1日	安城保育所・神楽訪問	3月	7日	C棟レクリエーション
		輪投げ大会	11月	5日	弥栄中学校・神楽訪問	3月	12日	全体会議
6月	25日	全体会議	11月	7日	気分転館	3月	13日	気分転館
6月	29日	希望外出・回転寿司	11月	8日	C棟レクリエーション	3月	14日	誕生会
7月	4日	気分転館	11月	9日	誕生会	3月	16日	カフェ・ならあね参加
7月	11日	輪投げ大会	11月	12日	紅葉見学	3月	19日	音楽療法
7月	12日	C棟レクリエーション	11月	15日	希望外出・ちやんぼん	3月	21日	C棟レクリエーション
7月	13日	特別メニュー・焼肉	11月	17日	カフェ・ならあね参加	3月	25日	出張理髪
7月	17日	音楽療法	11月	18日	安城公民館まつり	3月	27日	輪投げ大会
7月	19日	C棟レクリエーション	11月	19日	全体会議			
7月	20日	全体会議	11月	20日	音楽療法			
7月	21日	カフェ・ならあね参加	11月	22日	C棟レクリエーション			
7月	28日	家族の集い	11月	23日	特別メニュー・焼肉			
8月	3日	誕生会	11月	27日	輪投げ大会			
8月	6日	出張理髪	11月	30日	ショッピング			
8月	7日	希望外出・ブルーベリー狩り	12月	6日	C棟レクリエーション			
8月	9日	気分転館			気分転館			
8月	14日	盆だんご作り	12月	10日	出張理髪			

12 職場内研修状況

開催月	研修テーマ	講師等	参加人数
4月	感染教育	田中	15
	震災訓練	小笠原詞	13
5月	防犯訓練	小笠原詞	14
	土砂災害訓練	小笠原詞	10
	応急救命	佐々木	13
	復命研修・地域医療現場研修	小笠原詞	13
6月	消防訓練	小笠原詞、浜田消防	14
	人権・権利擁護について	村松	11
	震災訓練	小笠原詞	16
7月	知的障がいについて	山崎真	13
	復命研修・地域と共に生きる	田中智	11
8月	高齢者虐待・身体拘束・抑制について	杉原	9
9月	職員のメンタルヘルスについて	佐々木、小笠原詞	9
	震災訓練	小笠原詞	14
	防犯訓練	浜田警察	12
10月	消防訓練	小笠原詞、浜田消防	11
	リスクマネジメント研修・虐待行為と個人情報漏洩	三浦美	10
11月	土砂災害訓練	小笠原詞	14
	感染教育	田中智	17
	看取りについて、緩和ケアについて	小笠原詞	21
	腰痛予防	石津	10
2月	復命研修・いのちについて	小笠原詞	13
	復命研修・メンタルヘルス研修	杉原	13
	復命研修・福祉サービス苦情解決研修	佐々木	13
	復命研修・医療ケア研修	市木	13
3月	マニュアルの見直し	三浦孝	12
	介護技術（ポジショニング）	三浦孝	12
	身体拘束・抑制について	小笠原詞	12

13 職場外研修の状況

開催日	主催	研修・会議名	参加者	開催地
5月26日～ 27日	県国保診療施設協 議会、県国保連合会	第2回島根県国保地域医療現地研 修会	小笠原詞	飯南
6月29日	浜田市消防本部	普通救命講習Ⅰ	山崎真	浜田
7月9日	浜田老施協	アセスメントについて	村松	浜田
7月11日	県老施協	養護老人ホームのさらなる充実に 向けて	田中智	出雲
8月～12月	トリニティカレッ ジ	介護福祉士実務者研修	石津	出雲
8月22日	日本てんかん協会	こどものてんかん	杉原	浜田
8月22日	県社協	労務管理研修	小笠原詞	浜田
10月5日	県老施協	高齢者の皮膚の特徴とスキンケア	市木	浜田
10月9日	県社協	パワーハラスメント対策	佐々木	浜田
10月10日	県社協	人事管理研修Ⅱ	山崎定	松江
10月15日	島根県運営適正化 委員会	福祉サービス苦情解決研修会	佐々木	松江
10月18日	県社協	メンタルヘルス研修Ⅰ	杉原	浜田
11月7日	県社協	指導的職員研修Ⅱ	三浦孝	浜田
11月7日	浜田老施協	養護・ケアハウス生活相談員部会	杉原・ 山崎真	浜田
11月8日	浜田老施協	事務員部会	佐々木	浜田
11月8日	浜田老施協	栄養士・調理師部会	三浦美	浜田
11月20日	県社協	中堅職員スキルアップ研修Ⅱ	三浦美	浜田
2月2日	県看護協会	講演「いのちの大切さ」	小笠原詞	浜田
2月15日	浜田老施協	高齢者虐待防止について	近藤真	浜田
3月2日～ 3日	厚生労働省	管理栄養士国家試験（資格取得）	三浦美	岡山
3月17日	浜田弥栄支所	想いやりチームのつくり方	石津 三浦美 近藤真 櫻田	浜田
3月18日	浜田保健所	結核研修	田中智	浜田

14 平成 30 年度家族向け施設評価アンケート集計結果

調査期間： 2018 年 5 月 30 日～6 月 30 日

回収率： 86.4% (回収 38 枚/配布 44 枚)

※ 集計結果の単位は%で、小数点以下 2 位を四捨五入して小数点以下 1 位までを表示しているため、合計が 100%にならないところがあります。

■施設の基本理念、基本方針について

問 1： 施設の基本理念「安全・信頼・継続」を知っていますか。

問 1	知っている	知らない	無回答
	68.4	26.3	5.3

■施設サービスの内容について

問 2： 施設へ入所する時の情報は十分提供されていましたか。(該当件数 4 件)

問 2	はい	いいえ	無回答
	100.0	0.0	0.0

問 3： 施設の年間行事予定などの事業計画を知っていますか。

問 3	はい	いいえ
	57.9	42.1

問 4： 現在、通帳を施設に預けていますか。

問 4	はい	いいえ
	34.2	65.8

問 5： 「預けている」と回答された方で、預けた現金等についての説明に満足していますか。

問 5	満足	不満
	92.3	7.7

「満足していない」と回答された方は理由をお書き下さい。
(定期的に通帳を見せてほしい)

問 6： 自立支援計画書 (個別ケア) について

問 6-1 計画の説明、内容に満足していますか	満足	不満	わからない	無回答
	92.1	0.0	5.3	2.6
問 6-2 計画は本人、家族の意向が取り入れられていますか	はい	いいえ	わからない	無回答
	89.5	0.0	10.5	0.0

問7： 日常サービス内容について

食事について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.4	15.8	0.0	0.0	26.1	0.0
入浴の回数、時間について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	52.6	15.8	2.6	0.0	26.3	2.6
トイレ等の介助の対応について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	55.2	13.2	0.0	0.0	31.6	0.0
自由時間、趣味等の活動について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	63.7	15.8	5.3	0.0	15.8	0.0
体調への日常配慮について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	71.1	21.1	0.0	0.0	7.9	0.0
病気、怪我の対応について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	71.1	18.4	0.0	0.0	10.5	0.0

問8： 施設空間について

施設の快適さ（清潔、明るさ、温度）	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	73.7	18.4	0.0	0.0	7.9	0.0
施設の中で危険だと思う場所がありますか	ある	なし	わからない		無回答	
	2.6	34.2	60.5		2.6	

問9： 施設と家族の連携・交流について

入所者の様子、情報提供について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.4	23.7	2.6	0.0	5.3	0.0
広報誌（寿だより）について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	76.3	15.8	0.0	2.6	5.3	0.0
家族の相談に応じていますか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	81.6	7.9	2.6	0.0	7.9	0.0

問10： 職員の対応について

入所者のプライバシーの配慮	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.4	18.4	0.0	0.0	13.2	0.0
入所者個々の尊重について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.4	15.8	0.0	0.0	15.8	0.0
職員が丁寧に対応していますか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	81.6	13.2	0.0	0.0	5.3	0.0
不満、要望を聞く体制について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	60.5	21.1	0.0	0.0	18.4	0.0

問 11： 総合満足度

今の施設を利用して満足ですか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	81.6	15.8	0.0	0.0	2.6	0.0

問 12： 自由記載（問 6～問 11 までで不満、やや不満と回答された方はここに理由をお書きください。）

※ 個人が特定されるような内容については記載しておりません。

1) 定期的に通帳を見せてほしい。

<回答> 苑で預かっている通帳を見たい場合は、来苑時いつでも申し出て下さい。
苑が通帳、現金を預かっている場合、3ヶ月毎に「預貯金出納表」のコピー等を引受人や入所者本人に報告しています。

2) たまに訪れるだけに垣間見るだけの情報ですが、テレビを広間で見ている方が多いように見えます。

個々の体調もあります。趣味等同じくする人達が集う同好会的なものが広がれば、入所者の心身に好影響を与え、ひいては施設の基本理念の体現につながるのではないかと思いますのでご一考くださいませ。すでに存在していたらお許し下さい。

<回答> ご意見、ありがとうございます。現在、「施設に入所しても生きがい、役割をもつ」ということで、内職を行っています。社会との繋がりを持ち、役割の確立、メリハリのある生活ができているように感じています。中には、歌を歌う仲間、将棋、囲碁の仲間も見かけられます。

来苑時、このような視点でまた、基本理念もふまえたご意見をいただき感謝しております。これからも、入所者が穏やかに、少しでも役割を持った生活ができるよう支援していきます。

3) 満足はしていますが100%満足しているところまではいかないので、あえてのやや満足にしています。

<回答> 100%満足していただけるよう頑張りたいと思います。
できましたら、不足している部分を教えていただければ助かります。

4) 冬の入浴は週1回でも良い。夏は週2～3回ありますか？

<回答> 自立されている入所者は、週1回の入浴ですまされることもあります。
夏は週2～3回の入浴ができるようにしています。また、シャワーは毎日使用できます。

15 平成30年度入所者向け施設評価アンケート集計結果

調査期間： 2019年2月15日～2月28日

回収率： 100% 対象者45人

方 法： 聞き取り（入所者の本音が聞き出せるよう配慮）

■問1. 「生きがい」「やりがい」を感じる時はどのような時ですか？（複数回答可）

1. 趣味に熱中できる時 15人
2. 家族と過ごす時 6人
3. おでかけしている時 8人
4. 友人や知人と雑談をしている時 14人
5. おいしいものを食べている時 10人
6. 仕事や内職をしている時 16人
7. その他（寝ている時 1人、テレビを見ている時 3人）

■問2. ここにいて満足ですか。

問2	満足	仕方ない	嫌
	98%	2%	0%

仕方ないという理由は？

- ・ 自分の家があるから。

Ⅱ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑 本館

【経 営】

項目	計 画	実 績	到達度
収 入	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の入所稼働率 98% を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 入所稼働率 98.4% 	A
<ul style="list-style-type: none"> 入所定員： 30 床 			
支 出	<ul style="list-style-type: none"> サービスの質の向上と職員の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が自発的に企画や取り組みができるよう委員会の体制を整備した。 サービスの質については、入所者、家族の要望を確認し、棟会議などでケアを見直し、向上に努めた。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 設備の修繕や更新を行う。 (居室の壁紙の張替え、換気扇の更新) 	<ul style="list-style-type: none"> 計画の実施に加え、浴室給湯器の更新を行った。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 人材の確保をすすめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度末の退職予定者が、介護職員、介護補助、清掃員、事務補助(新館兼務)それぞれ 1 名であるため、介護職員、清掃員それぞれ 1 名を採用した。 	A

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 食事	<ul style="list-style-type: none"> 食の楽しみを持ち食事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 嗜好調査の結果をメニューに反映したり、入所者の要望をクッキング活動の行事に反映させた。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 栄養状態を維持し健康に過ごすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 入所者の状態に応じて、担当者会議等で食事形態の見直しを行い、栄養状態の確保に努めた。 	A
2. 排泄	<ul style="list-style-type: none"> 身体能力に応じた排泄を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時などに、身体能力に応じた支援の変更を行った。 	A

3. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体の清潔保持と快適な入浴を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時などに、身体能力に応じた支援の変更を行った。 	A
4. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活動作の中で残存機能を維持する。 ・ 楽しみ、意欲を持ちながら訓練する場を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 椅子・車椅子での座位保持訓練や、箸・スプーンで食べる等の動作訓練を繰り返すことで身体状態の維持を図った。 ・ 要望を聞きながら、グループ訓練を実施した。 	A
5. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の健康管理を行い、心身共に健康に過ごすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の健康チェックを行い、体調に変化があれば嘱託医に相談し対応した。 	A
6. 社会生活上の便宜の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者が必要とする教養娯楽、交付申請の手続き等の便宜を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者・家族の要望を聴きながら居室の環境整備、行事等を行った。また交付申請の代行を行った。 	A
7. 相談援助(入所者)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設に対し意見や相談ができる場所を提供し援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の面会時には近況報告を行い、相談・要望があれば相談受付票に記入して職員に周知した。 	A
8. 家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信頼、協力関係の構築。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月行う家族への通信や、7月に実施した『家族会』、また、日々の面会等で家族とのコミュニケーションの機会を大切にしました。 	A
9. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設に対する意見等に真摯に対応し改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情については意見箱の設置と、家族へのアンケートを実施した。 意見箱に1件『大事にみていただき感謝している』との意見があった。 	A
10. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故の予防や事故発生時の対応ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒、ずり落ち、骨折等の事故の発生があった。 移乗介助方法が原因の事故があったため、勉強会を行った。 	A

11. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設で起こり得る事故を予測し訓練を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 消防訓練実施(6月、12月) 施設内備品(コール、車椅子)の安全点検を行った。 	A
12. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域との繋がりを持った生活ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 浜田広域行政組合の介護相談員の受け入れを行った。 また、7月に開催した『弥栄苑ふれあい祭り』では、地域へ参加の呼びかけを行った。 町内の1集落に出向き『車椅子操作』の出張講座を開催した。 	A

【人材育成】

1 施設内研修、施設外研修についての詳細は、P42 報告資料 13 に記載

2 目標面接

対象	実施期間
全職員	6月～7月 / 1月～2月

【その他】

1 会議・委員会の開催 (弥栄苑新館との共通開催)

(1) 会議

名称	所掌事項等	実績	到達度
主副者会議	内部異動、施設運営、処遇改善、職員研修、職場環境の改善に関する事、その他、入所者の処遇改善及び職場環境の改善に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 不定期であるが、理事会、管理者会議等の前後に開催、情報共有を行った。 	A
リーダー会議	各棟の取組や問題点の検討、各棟間の情報交換、施設全体のサービスの均等化、各委員会の取り組み状況の把握、その他、入所者の処遇改善及び職場環境の改善に関する事	<ul style="list-style-type: none"> 各棟の課題や対応を協議した。 施設全体での取組みや環境改善の協議を行った。 他事業所の状況報告 	A
棟会議	棟の目標設定と反省、入所者の処遇に関する事項(QOL向上に)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のケアの統一や課題の改善、委員会の報 	A

	向けた意見交換とケアの統一)、 その他、棟運営に関すること	告、研修等を行った。 (12回/年)	
サービス担当者 会議(カンファ レンス)	施設サービス計画書の評価と 新プランの作成、施設サービス計 画に関すること	・ 認定更新時に開催し、 家族・入所(居)者に意見 を聴き、施設サービス計 画書に反映させた。	A
全体会議	処遇、サービスの改善に関する こと、職場環境の改善に関する こと(意見交換)、緊急に徹底する 必要がある場合(苦情、事故発生 等)、その他、全体で協議を行う ことが必要な場合	・ 必要に応じて開催する ことにしているため、開 催しなかった。	

(2) 委員会

名 称	所掌事項	実績	到達度
安全委員会	① 入所者及び職員の安全対策 について ② 職員の安全衛生対策につ いて ③ 感染症予防対策について ④ 苦情処理及び紛争対策につ いて	・ 職場内安全点検、要介 護度別の事故分析を行 った。 感染症予防対策は、計 画通り研修を実施した。 感染症は、新館で疥癬 が7月と2月に2回発 症、1月にはRSウイル スが発症した。嘱託医、 浜田保健所等、関係機関 と連携し対応した。 また、対応策を追加し 今後の発症に備えた。 ・ 安全衛生委員会での 決定事項について、委員 が棟会議で報告し問題 等は委員会へ報告した。 (開催回数11回/年 【報告資料13】)	A
サービス向上検 討委員会	① 身体拘束の廃止に関するこ と ② 虐待防止に関すること ③ サービスの質の向上に関する こと	・ 身体拘束1件 重度の認知症のため、 委員会で協議した結果、 居室に施錠を行った。 ・ 虐待防止については、 身体拘束等適正化委員 会にて研修を計画し実 施した。(スピーチロッ ク防止の声かけ運動等) ・ 施設評価アンケートを 実施し、改善に努めた。	A

	④ 安全・快適な職場環境づくりに関すること ⑤ 職員研修に関すること	・ 開催回数 11 回/年： 研修内容資料	
入所検討委員会	① 入所決定の審議に関すること ② 入所待機者順位名簿の調整と入所決定に関すること ③ その他、入所検討上必要な事項	・ 3回開催	

(3) 他事業所と共催

名称	目的等	開催	到達度
安全衛生委員会	安全衛生管理活動を円滑に推進し職員の健康の保持増進を図る。	・ 職場環境の点検、ストレスチェックの集団分析等を実施。 ・ 「心理相談」の名称を、誰もが相談しやすいよう「健康相談」へ名称を変更した。	A
給食委員会	入所者・利用者に最適な食事を提供するための協議をする	・ 食事提供について、看護師、生活相談員のいずれかが出席し、食事について協議した。	A
防火管理委員会	施設の防火管理業務の適正な運営を図ること	・ 6月と12月に開催し防災について協議した。	A
広報編集委員会	広報紙「ひだまり」の編集	・ 広報誌を6月、10月、2月に発行した。	A
看護職員会議	各事業所利用者の情報交換、資質向上のための疾病等の勉強会、職員の健康・衛生管理、特にメンタルヘルス対策の充実、その他、看護職として必要な事項の協議をする	・ 各事業所との情報交換を行った。 8月： 拘縮のメカニズム 弥栄苑疥癬の振返り 10月： 医療事故について 12月： 尿道カテーテルについて	A
環境美化委員会	施設内外の環境の保全と美化推進に関すること	・ 必要時に開催	A
管理者会議	円滑な事業運営を行う為、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う。	・ 1回/1ヶ月開催	A
役職者研修	組織及び役職者としての役割の理解と実践。自己のメンタル管理と自分で考える力を身につける。	・ 1回/1ヶ月開催	A

【報告資料】

1 月別利用状況

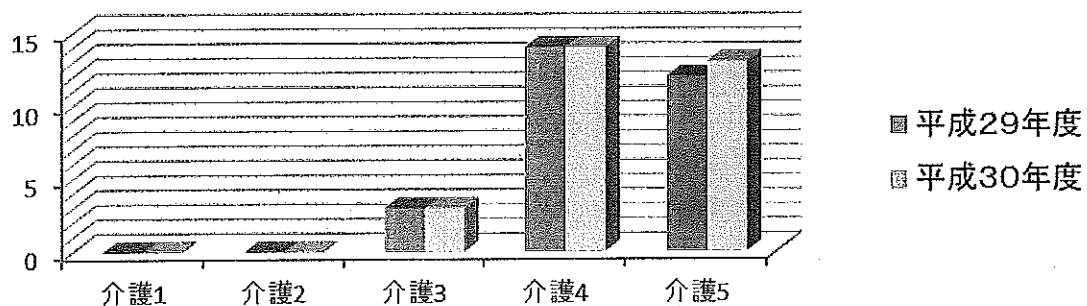
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
退所者	2	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	0	8
入所者	2	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	1	8
入院者	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
退院者	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
延べ人数	介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護度3	90	93	90	81	93	90	93	90	62	66	84	93
	介護度4	388	403	390	403	341	321	341	365	434	403	364	434
	介護度5	417	414	409	433	478	483	495	434	434	425	347	390
延べ人数計	895	910	889	917	912	894	929	889	930	894	795	917	10,771
1日当り人数	29.8	29.4	29.6	29.6	29.4	29.8	30.0	29.6	30.0	28.8	28.4	29.6	29.5
入所率(%)	99.4	97.8	98.8	98.6	98.1	99.3	99.9	98.8	100	96.1	94.6	98.6	98.4
平均介護度	4.37	4.35	4.36	4.38	4.38	4.44	4.43	4.39	4.40	4.40	4.33	4.32	4.38
平均在所年	4.08	4.09	4.1	4.11	5.0	4.10	4.06	4.04	4.05	4.07	4.08	4.08	

※ 入院者数については、その月に入院した入所者の数であり、前の月から入院が継続している人数は含まない。

2 介護度・月別実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	H29	9	9	9	9	9	6	6	5	5	3	3	3
	H30	3	3	3	3	4	3	4	3	2	3	3	3
要介護4	H29	9	9	7	8	8	11	11	12	12	14	15	14
	H30	13	13	13	13	12	11	11	14	14	13	13	14
要介護5	H29	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12
	H30	14	14	14	14	14	16	14	13	14	14	13	13

① 年度末 (3月31日現在) の介護度別の入所者状況



3 入所者のADL（日常生活動作）の状況

(平成31年3月31日現在)

区分			にじ		たいよう		合計			
			男	女	男	女	男	女	計	
移動	自立歩行		0	1	0	0	0	1	1	
	杖、歩行器使用		0	3	0	0	0	3	3	
	車椅子使用(自操)		0	0	0	3	0	3	3	
	車椅子使用(他操)		0	9	0	5	0	14	14	
	リクライニング使用		0	1	0	8	0	9	9	
食事	自立		0	10	0	5	0	15	15	
	一部介助		0	0	0	5	0	5	5	
	全介助		0	4	0	5	0	9	9	
	胃ろう		0	0	0	1	0	1	1	
入浴	自立		0	0	0	0	0	0	0	
	一部介助		0	7	0	6	0	13	13	
	全介助		0	7	0	10	0	17	17	
着脱	自立		0	1	0	0	0	1	1	
	一部介助		0	9	0	6	0	15	15	
	全介助		0	4	0	10	0	14	14	
排泄	昼間	便所	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	6	0	4	0	10	10
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		ポータブル	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	1	0	0	0	1	1
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
	おむつ		全介助	0	5	0	12	0	17	17
	夜間	便所	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	0	0	1	0	1	1
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		ポータブル	自立	0	2	0	0	0	2	2
			一部介助	0	5	0	0	0	5	5
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		おむつ		全介助	0	6	0	15	0	21
パルーン留置			0	2	0	2	0	4	4	

4 認知症高齢者の日常生活自立度

(平成31年3月31日現在)

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
0	0	1	1	8	9	5	6

5 入所者の入所前、退所理由の状況

単位：人

		入所前						退所理由				
		在宅	病院	老健	養護	その他施設	合計	在宅	病院(死亡)	死亡	他施設へ転所	合計
本館	男	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	女	2	1	3	1	1	8	0	1	5	0	6
合計		2	1	3	1	1	8	0	1	7	0	8

6 年齢階層別入所者状況 (平成31年3月31日現在)

単位：人・歳

		65~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	100歳以上	計	年齢		平均年齢
								最高年齢	最低年齢	
本館	男性	0	0	0	0	0	0			
	女性	0	2	11	17	0	30	98	76	89.3
	合計	0	2	11	17	0	30			

7 在所期間の状況 (平成31年3月31日現在)

単位：人・年

		0~1年	1~3年	3~5年	5~10年	10~15年	15年以上	平均在居期間	最長在居期間	最短在居期間
		本館	男性	0	0	0	0	0	0	0
女性	8		11	5	2	2	2	4.1	23.5	0.1
合計	8		11	5	2	2	2	4.1	23.5	0.1

8 行事等の実施状況

① 地域行事 (弥栄苑新館との共通開催)

月日	内容	参加者数		棟
		入所者	家族、地域、その他	
5月24日	防火パレード	本館：4名 新館：7名		全体
5月26日	泥おとし	3名		本館
7月1日	田ばやし見学	本館：7名 新館：12名	ショート：2名 デイ：7名	全体
7月11日	弥栄中学校交流会	本館：8名 新館：8名	中学生(職員)：16名 (7名) ショート：2名	全体
7月28日	納涼祭	本館：30名 新館：36名	本館：11家族12名 新館：14家族21名	全体
9月5日	三隅町民生委員友愛訪問	本館：6名 新館：4名	民生委員4名	全体
9月10日	弥栄町民生委員訪問	本館：12名 新館：18名	民生委員5名	全体
9月13日	弥栄苑敬老会	35名		全体
9月19日	浜田市 百寿、米寿敬老祝い	2名	浜田市	新館
10月1日	子供神輿		神輿隊	全体
11月1日	柞束保育園神楽訪問	本館：18名 新館：7名	ショート2名 園児：10名	全体

② 本館行事

月 日	内 容	参加者数	
		入所者	家族・地域・その他
4月1日	豆を植える	1	
4月3日	春の香りを楽しむ	7	
	桜見物、散歩	16	
4月23日	庭でニコニコタイム	9	
5月1日	イチゴの苗植え	12	
5月17日	ふれあいタイム～お好み焼き作り～	6	予約1
5月20日	おやつ作り (ベビーカステラ)	14	予約3
5月26日	折り紙であじさい作り～第1回～	3	予約1
5月28日	折り紙であじさい作り	4	
6月1日	豆の収穫体験	3	
6月8日	キュウリの苗植え	7	
6月21日	折り紙であじさい作り～第2回～	4	
	七夕の準備	4	
7月3日	七夕飾りつけ	12	
7月4日	収穫を味わう	16	
7月18日	暑い夏を乗りきろう	14	
7月19日	すいかを食べよう	20	予約1
7月30日	麻雀しましょう	1	
8月6日	折り紙	1	予約1
9月23日	秋分の日のおたのしみ	8	
10月18日	外出 (外食)	2	
10月30日	貼り絵	3	
10月31日	逆ハロウィン	30	予約2
11月7日	日なたぼっこ、球根の苗植え	5	
11月12日	お手伝い (芋洗い)	4	予約2
11月13日	焼きいも	20	予約3
11月22日	みんなで楽しくおはぎ作り	9	予約2
11月25日	クリスマス飾り	7	予約1
12月1日	お手伝い (落ち葉の掃除)	1	
12月19日	お菓子作り (スイートポテト)	12	予約2
12月25日	クリスマス会	30	予約6
12月26日	ミニクッキング (だし巻き玉子)	20	予約3
1月1日	本館合同新年会	20	予約3
1月5日	誕生日の祝い	1	
1月13日	日なたぼっこ、仏壇へお参り	2	
1月18日	楽しく麻雀をしましょう	1	
1月27日	鬼の的当てゲーム	6	予約1
2月3日	節分、豆まき	30	予約2
2月7日	鍋パーティー	17	予約2
3月8日	色塗り	4	
3月14日	フルーチェ作り	9	

一③ 個別外出支援

月 日	内 容	参加者数			棟
		入所者	家族、地 域その他	職員	
4月23日	外出支援(三隅神社)	2	0	2	本館・新館
5月13日	外出支援(自宅)	1		2	たいよう
10月2日	墓まいり	1		2	にじ

一⑤ 家族と食事会(誕生日)

家族	人数
9 家族	16 名

一⑥ バイキング・行事食実施状況 (弥栄苑新館と共通開催)

バイキングの状況		行事食の状況	
4月	炊き込みご飯、パン(各種)	7月	家族会 : お弁当
5月	ばら寿司、パンケーキ	8月	お盆 : ひつまぶし、鯛そうめん
6月	ほうのきむすび、ばら寿司	9月	敬老会 : 赤飯、お寿司
10月	まつたけご飯、栗の赤飯	12月	クリスマス:ケーキ
11月	ばら寿司、いもご飯		大みそか:年越しそば、くじらご飯

一⑦ 喫茶 (弥栄苑新館との共通事項)

内 容	実施状況	参加人数
歌、編み物、回想法、カレンダー作り等	5回/月 (本館)	10名 (平均)
	13~15回/月 (新館)	2名 (平均)

一⑧ 介護相談員訪問状況

日時	介護相談員の活動、意見等
5月16日	・ 施設の説明と各棟を案内
7月18日	・ ソファは身体がしずみやすい。利用者の方には負担でないか。 ・ 居室内の壁がボロボロのところがある。 ・ 腰痛ベルトを服の上からされている職員があるが意味があるか。
10月9日	・ テレビが好きだが、自分でチャンネルを変えられない。 ・ 場所によってきれいな所もあるが、床の汚れが気になるところがある。
11月6日	・ 指摘した壁がきれいになっていた。うれしかった。 ・ ポータブルトイレの便座が汚い。
1月10日	・ 食事の時間前よりリビングに出て身体を動かして昼食を食べる準備をしているのは良い。 ・ 食事内容について、ボリュームがあり食べごたえがある。 ・ 冷凍食品の利用にもひと手間かけており、見た目もよくおいしかった。

⑨ ボランティア受け入れ状況 (弥栄苑新館と共通事項)

	訪問日	団体内容	内 容	訪問人数
1	4月20日	三浦召後様	苑周辺の草刈り	1名
2	6月15日	三浦召後様	苑周辺の草刈り	1名
3	6月13日	浜田ビューティーカレッジ様	カットボランティア	5名
4	6月24日	三浦召後様	苑周辺の草刈り	1名
5	7月16日	三浦召後様	正面玄関つつじの剪定	1名
6	7月21日	JAしまね弥栄支店様	新館の窓拭き	7名
7	7月26日	三浦召後様、領家美恵子様	花壇の整備	2名
8	8月12日	三浦召後様 三浦勝美様	本館ヒバの剪定	2名
9	8月13日	三浦召後様 三浦勝美様	本館にじ棟つつじ剪定	2名
10	9月3日	浜田ビューティーカレッジ様	カットボランティア	5名
11	9月15日	三浦召後様	苑周辺の草刈	1名
12	9月17日	三浦召後様	苑周辺の草刈	1名
13	10月3日	三浦召後様 領家美恵子様	苑花壇の草取り	2名
14	12月26日	三浦召後様 三浦勝美様	門松作り	2名
15	1月7日	三浦召後様 三浦勝美様 竹原秀明様	門松片づけ	3名
16	2月17日	三浦召後様 光野稔男様	正面玄関の剪定	2名

9 嗜好調査

(1) 共通事項 (自分で答えられる方)

① 食事の味付けについて

	にじ棟 11/14人	たいよう棟 5/16人
ア. だいたい良い	9	5
イ. だいたい味付けが濃い	2	0
ウ. だいたい薄い	0	0

② 食事量について

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	7	4
イ. ちよっと多すぎる	4	1
ウ. 少ない	0	0

③ おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	11	5
イ. 食べにくい	0	0

④ 一番好きな物を教えて下さい。

<にじ棟>

何でも大好き	考えたことがない	寿司なら何でも	魚	みかん
特にない	いちじく	分かん	何でも食べます	別にない
甘い物 (ようかん)				

<たいよう棟>

別に好きなものはないな~	寿司 (いなり) [2]	魚 [2]	ポテトサラダ
甘い物	デザート		

⑤ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

<にじ棟>

回答なし [4]	何でも食べる、考えません	鶏のカラアゲが食べたい
おにぎり等、味が濃い時と薄い時がある。自分は食に関してはうるさくない		特にない、大丈夫
この年になったらやわらかいものが多いでしょう・・・やっぱり		別に (特にない) [2]

<たいよう棟>

特になし	食事は楽しみ、果物が欲しい	回答なし
病気の為、あまり食べてはいけん。でも果物は食べたい (ほどほどに)		食べる事は好き

(2) 共通項目 (自分で答えられない方)

① 食事の量はちょうど良いですか?

	にじ棟	たいよう棟
	3/14人	12/16人
ア. ちょうど良い	3	5
イ. ちよと多すぎる	0	2
ウ. 少ない	0	0

【たいよう棟】

- ・ 食事の後半だんだん進まなくなり時間がかか
- る
- ・ 体調をみながら調整している。

② おかずは食べやすい大きさになっていますか?

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	3	4
イ. 食べにくい	0	2
ウ. 回答なし	0	胃ろう 4

【たいよう棟】

- ・ トロミが強すぎて食べにくい時がある。
- ・ きざみ食ですが固い物は歯がない為食べにく
- そうです。

③ 一番好きな物、食べやすい物を教えて下さい。

<にじ棟>

甘い物、あんこ等	気分の良い時は何でもおいしいと話される
時々口の開きが悪くなる	

<たいよう棟>

デザート [2]	甘い物 [5]	やわらかいもの
味がしっかりしている物	だいたい全部食べられる	

④ 介助者が食事で感じている事

にじ棟	・特にな ・食事の量にバラつきがある
たいよう棟	・メイバランスはトロミ剤がたくさん必要

10 お楽しみ調査

	にじ棟 14/14名		たいよう棟 16/16名		全体 30/30名	
	自分で答えられる方	自分で答えられない方	自分で答えられる方	自分で答えられない方	自分で答えられる方	自分で答えられない方
	11名	3名	9名	7名	20名	10名
家族、親戚の面会	9	1	7	5	16	6
食べること(食事・おやつ)	11	1	4	5	15	6
職員と棟の利用者で料理をすること	0	0	1	0	1	0
お風呂に入ること	9	2	3	1	12	3
外出/買い物・ドライブ・美術館・外泊	4	0	3	0	7	0
趣味活動/折り紙 貼り絵・体操・歌・カラオケ	5	0	3	0	8	0
弥栄苑の売店での買い物	1	0	1	0	2	0
弥栄苑の喫茶に出かけること	3	0	4	0	7	0
自宅へ帰ること	4	0	5	1	9	1
グループで活動すること、ふれあいタイム・クッキング	3	0	3	0	6	0
職員・仲間等とおしゃべりをする事	6	0	3	0	9	0
回答なし	0	1	0	0	0	1

11 入院の状況

① 月別入院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H29	0	0	0	2	2	3	4	2	2	1	0	1	17	1.4人
H30	0	1	1	2	1	0	0	0	0	3	2	1	11	0.9人

② 月別入院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H29	0	0	0	11	46	47	51	56	54	3	0	14	282	23.5日
H30	0	20	11	13	18	0	0	0	0	25	32	13	132	11日

③ オンコール件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2	0	0	0	0	0	2	0	0	4	2	1	11

※ バルーン交換、看取り、転倒など。

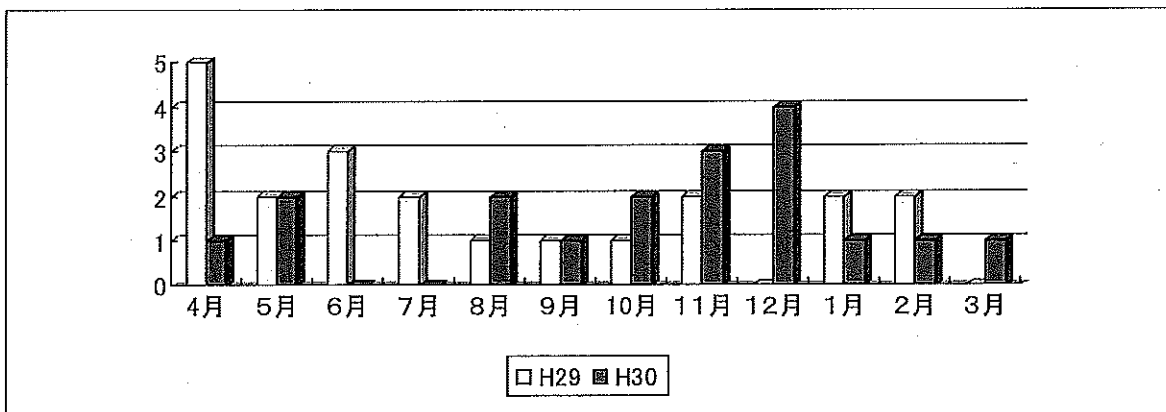
④ 看取りの状況： 退所者8名のうち6名の看取りを行った。

12 ヒヤリハット・事業報告書

① 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
にじ	0	1	0	0	2	1	1	2	2	1	1	0	11
たいよう	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	7
合計	1	2	0	0	2	1	2	3	4	1	1	1	18

② 月別件数 (前年度と比較)



③ 種類別事故発生件数 (前年度と比較)

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H29	13	3	3	2	1	4	3	2	0	0	0	2	0	10	4	47
H30	2	0	1	3	4	7	0	2	0	0	0	1	6	12	22	60

④ 棟別の種類別事故発生件数 (前年度と比較)

		転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H29	にじ	13	1	1	2	1	1	3	2	0	0	0	1	0	2	0	27
	たいよう	0	2	2	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	8	4	20
H30	にじ	2	0	1	3	4	4	0	1	0	0	0	1	6	7	16	45
	たいよう	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	5	6	15

※その他の内容：爪が剥がれていた。床に座っていた。床に横になっていた。

13 研修

① 職場外研修の実施状況 (弥栄苑新館と共通)

開催日	研修会名	研修主催 団体名	場所	参加者	研修の 報告方法
5/9～11	権利擁護推進員研修	島根県社協	浜田市	三浦 裕子	復命
6/4～8/31	認知症実践者研修	島根県社協	浜田市	三澤 香織	復命
7/24～2/13	認知症実践者リーダー研修	島根県社協	浜田市	和田めぐみ	復命
7/9	アセスメントについて	浜田老施協	浜田市	中原 俊一	復命
7/18	ナリコマ無人化厨房業務		浜田市	岩田真美恵 廣瀬 賢和 市木千代子	復命 不要
8/11	持ち上げないケアをするための 動作・姿勢管理	県老施協	浜田市	三澤 興平 渡邊 摩耶	復命
8/31	認知症実践者研修	島根県社協	浜田市	三澤 香織	復命
8/22	社会福祉法人会計研修		浜田市	廣瀬 賢和	復命
9/6	衛生管理者メンタルヘルス研修	県産業保健連 絡協議会 島根労務局	松江市	牛尾 泉	復命
10/20～24	社会福祉施設長資格認定講習過程	中央福祉学院	神奈川県	廣瀬 賢和	復命
10/27	看護師技能Ⅱ研修会 看取り研修プログラム	公益社団法人 島根県看護協会	松江市	牛尾 泉	復命
10/30	労務・安全衛生管理に関する説明会	浜田労働基準 監督署	浜田市	廣瀬 賢和	復命 不要
	リスクマネジメント研修Ⅰ	県社協	浜田市	山崎 淳広	復命
12/6	施設ケアプラン研修会「身体拘束等 の適正化に向けて施設の取組み	浜田広域	浜田市	岩田真美恵 長谷川みゆき 岩田真由美	内部研修
12/13	浜田圏域職場健康づくりセミナー	浜田保健所 浜田労働基準 監督署	浜田市	岩田真美恵 牛尾 泉	復命
1/24	新人職員研修	県老施協	浜田市	奥本 雅次 内藤 貴子	復命
1/28	職場の主人公になる為のリーダー養成 研修		浜田市	廣瀬 賢和	復命
2/6	ストレスチェック制度の集団分析に基づく 職場環境改善に関する担当者研修	浜田労働基準 監督署	浜田市	岩田真美恵 牛尾 泉	復命
3/18	浜田圏域結核研修会	浜田保健所	浜田市	牛尾 泉	復命

② 職場内研修（本館・新館共通開催）

月	研修内容		講師	参加
4月	安全委員会	・救急法	浜田消防署	20名
5月	安全委員会	・食中毒研修 ・疥癬について	市木千代子 山本 末美	18名 新館 14名
6月	安全委員会 その他	・疥癬について ・避難訓練 ・メンタルヘルス（6～7月4回）	牛尾 泉 小笠原詞子	本館 13名 苑 40名 全職員
9月	安全委員会 サービス向上 委員会	・腰痛予防・介護ロボット ・身体拘束適正化研修 スピーチロックについて	ほほえみライ フ 岩田真美恵	21名 全職員対象
10月	サービス向上 委員会	・身体拘束適正化研修 それぞれの立場にたって	岩田真美恵	25名
11月	安全委員会	・本館：加・イワ勉強会 ・新館：加・イワ勉強会	牛尾 泉 山本 末美	本館 12名 新館 11名
12月	サービス向上 委員会 その他	・介護技術 ・避難訓練	三澤 興平 渡辺 摩耶	27名 苑 41名
1月	サービス向上 委員会	・委員会：虐待と拘束の弊害について ・本館：虐待と拘束の弊害について ・新館：虐待と拘束の弊害について	岩田真美恵	15名 9名 13名
3月	その他	・災害時緊急連絡体制での訓練		全職員

③ 本館研修

ア. 認知症について

開催日	内 容	講師	参加
5月22日	認知症勉強会	三澤 興平 佐々木真也	11名
12月19日	認知症勉強会	三澤 興平 佐々木真也	14名
3月23日	認知症勉強会	三澤 興平 佐々木真也	13名

④ 法人研修

月	内 容	実績
10月	風船バレー	21名
1月	ていねいな言葉づかい	全職員

14 苦情・相談等

① 苦情受付件数： 0件

② 相談受付件数（本館、新館共通）

項目	内容	件数
サービスに対する要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移乗は職員2人でしてほしい。 ・ 入浴について（滑り止めマットを敷いてほしい） ・ 散髪について（耳に髪がかからないようにしてほしい） ・ 靴を購入するための相談 ・ 外出の相談 	14件
施設見学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申込みをするための見学 	2件
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所の申し込みについて 	30件

Ⅲ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑 新館

【経 営】

項目	計 画	実 績	到達度
経 営	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の入居稼働率 97.5%を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 入居稼働率 93.8% 7月に壱・弐番館で疥癬、1月に全館でRSウイルス、2月に参・伍番館で疥癬と感染症の発症が続いた。 退居があったが、すぐの入居にいたらず、併せて、入院も重なり稼働率が低下した。 	C
<ul style="list-style-type: none"> 入居定員： 40床 ユニット型 			
支 出	<ul style="list-style-type: none"> サービスの質の向上と職員の定着を図る。 設備の点検・修繕を行い計画的に更新する。 人材の確保をすすめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が自発的に企画や取り組みができるよう委員会の体制を整備した。 サービスの質については、棟会議でケアの見直しや入居者、家族の要望を確認し改善に努めた。 居室のエアコン5台、車椅子、エアーマット等の更新を行った。 介護職員1名採用(11月)平成30年度退職者1名(事務補助) 	A

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	
1. 食事	<ul style="list-style-type: none"> 調理を通し食の楽しみや役割のある暮らしを提供する。 リビングでの自律した食事と入居者間の交流を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ユニット内での調理活動を通して食への楽しみを持っていただいた。また、このような活動で、入居者間の交流を支援した。 【報告資料】行事等の実施状況②のユニット活動 	A
2. 排泄	<ul style="list-style-type: none"> 個々に適した排泄を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時などに、身体能力に応じた支援の変更 	A

		を行った。	
3. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 快適で安全な入浴を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時などに、身体能力に応じた支援の変更を行った。 	A
4. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機能訓練を行い身体機能の維持改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 椅子・車椅子に座って過ごす座位保持訓練や、箸・スプーンで食べる等の動作訓練を日常生活の中で繰返すことで身体状態の維持を図った。 	A
5. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の健康管理を行い、心身共に健康に過ごすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の健康チェックを行い、体調変化があれば嘱託医に相談し治療を行った。 12月末より嘱託医が入院され、嘱託医不在時の1月はRSウイルス、2月には疥癬の感染症が発症したが、弥栄診療所の協力を得ながら健康の回復に努めることができた。また、対応策など追加し、今後の発症に備えた。 	A
6. 社会生活向上便宜の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入居者が必要とする教養娯楽を提供する。 ・ 交付申請の手続き等の便宜を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者・家族の要望を聴きながら居室の環境整備、個別活動やユニット行事等を行った。 【報告資料】行事等の実施状況②のユニット活動 ・ 家族の依頼を受け交付申請等を代行した。 	A
7. 相談援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設に対し意見や相談ができる場所を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の面会時には近況報告を行ったり、相談受付票にて家族の要望を職員に周知し家族の思いに寄り添うように努めた。 *本館【報告資料】14 相談受付② 	A
8. 家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信頼関係を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月の家族への通信、7月に実施した『家族会』、日々の面会等で家族とのコミュニケーションの機会を大切にした。 	A

9. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> 施設に対する意見等に真摯に対応し改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦情については意見箱の設置と、家族へのアンケートを実施した。 *意見箱1件『大事にみていただき感謝している』意見 	A
10. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> 事故の予防や事故発生時の対応ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 転倒、裂傷、誤薬(飲み忘れ等)の事故が多かった。 転倒については居室環境の整備を行い、裂傷については柵等に保護カバーを、薬の飲み忘れについては、看護職員から介護職員に指導を行った。 	B
11. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設で起こり得る事故を予測し訓練を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 6月と12月に消防訓練を実施した。 施設内備品(コール、車椅子)の安全点検を行った。 	A
12. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 入居されても地域との繋がりを持った生活ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 浜田広域行政組合の介護相談員の受け入れを行った。 また、7月に開催した『弥栄苑ふれあい祭り』では、地域に呼びかけた。 *介護相談員からの報告内容本館【報告資料】8行事等の実施状況⑧ 町内の1集落に出向き『車椅子操作』の出張講座を開催した。 	A

【人材育成】

1 施設内研修 (本館・新館合同開催)

- ① 職場外研修の実施状況(弥栄苑本館と共通 P42 本館の報告資料 13 に記載)
- ② 施設内研修の実施状況(弥栄苑本館と共通 P42 本館の報告資料 13 に記載)

2 目標面接

対象	実施期間
全職員	6月～7月 / 1月～2月

【その他】

- 1 会議・委員会の開催 (弥栄苑本館と共通開催 本館事業報告P30【その他】記載)

【報告資料】

1 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
退居者	0	0	1	1	3	1	2	2	0	2	3	3	18
入居者	1	0	1	0	3	1	0	3	1	0	2	1	13
入院者	2	1	1	2	0	1	1	0	4	2	0	4	18
退院者	2	0	1	1	0	1	2	0	0	2	1	0	10
延べ人数	介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護度3	294	279	240	248	250	240	199	203	200	190	191	2,736
	介護度4	346	394	378	403	418	421	452	410	420	375	383	4,839
	介護度5	536	558	563	527	507	465	526	509	548	500	425	453
延べ人数計	1,176	1,231	1,181	1,178	1,175	1,126	1,177	1,122	1,168	1,065	999	1,094	13,692
1日当り人数	39.2	39.7	39.4	38.0	37.9	37.5	38.0	37.4	37.7	34.4	35.7	35.3	37.5
入居率(%)	98.0	99.3	98.4	95.0	94.8	93.8	94.9	93.5	94.2	85.9	89.2	88.2	93.8
平均介護度	4.21	4.23	4.27	4.24	4.22	4.20	4.28	4.27	4.30	4.29	4.23	4.23	4.24
平均在居年	2.10	2.11	2.08	2.10	2.06	2.07	2.08	2.07	2.07	2.08	2.1	3.0	2.09

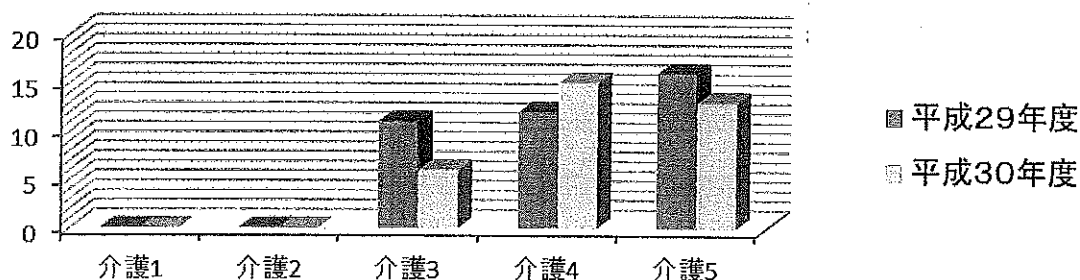
※1 平成30年4月1日の入居者は39人、平成31年3月31日の入居者は34人であった。

※2 入院者数については、その月に入院した入居者の数であり、前の月から入院が継続している人数は含まない。

2 介護度別・月別（月末）の実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	H29	9	10	10	11	11	10	11	10	10	9	10	11
	H30	9	9	8	8	9	8	6	7	7	7	7	6
要介護4	H29	14	14	14	13	12	13	12	13	12	12	12	12
	H30	13	13	13	13	13	14	14	14	14	13	14	15
要介護5	H29	17	15	16	16	17	17	17	17	18	19	17	16
	H30	18	18	19	18	17	17	17	17	18	17	15	13

① 年度末（3月31日現在）の介護度別の入居者状況



3 入居者のADL（日常生活動作）の状況

(平成31年3月31日現在)

区分		壹番館		貳番館		参番館		伍番館		合計				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
移動	自立歩行	0	0	0	2	1	1	0	1	1	4	5		
	杖、歩行器使用	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	3		
	車椅子使用(自操)	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	3		
	車椅子使用(他操)	2	4	0	2	0	1	2	4	4	11	15		
	リクライニング使用	0	2	0	2	1	0	2	1	3	5	8		
食事	自立	1	2	0	1	1	4	1	1	3	8	11		
	一部介助	0	4	0	3	0	0	0	2	0	9	9		
	全介助	1	2	0	3	1	1	3	3	5	9	14		
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
入浴	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一部介助	0	2	0	2	1	3	0	1	1	8	9		
	全介助	2	6	0	5	1	2	4	5	7	18	25		
着脱	自立	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1		
	一部介助	0	1	0	2	1	3	0	0	1	6	7		
	全介助	2	7	0	5	1	2	4	5	7	19	26		
排泄	昼間	便所	自立	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2
			一部介助	0	1	0	3	1	1	0	1	1	6	7
			全介助	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2
	ポータブル	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		一部介助	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2	
		全介助	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
	おむつ	全介助	2	3	0	6	1	2	3	4	6	15	21	
	夜間	便所	自立	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2
			一部介助	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	2
			全介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ポータブル	自立	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	2
			一部介助	0	3	0	1	0	1	0	0	0	5	5
			全介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
おむつ		全介助	2	3	0	6	1	2	4	5	7	16	23	
バルーン留置		1	0	0	2	0	0	0	0	1	2	3		

4 認知症高齢者の日常生活自立度状況

(平成31年3月31日現在)

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
0	0	1	0	6	7	16	4

5 入居者の入居前、退居理由の状況

		入居前						退居理由				
		在宅	病院	老健	養護	その他施設	合計	在宅	病院(死亡)	死亡	他施設へ転居	合計
新館	男	1	2	1	0	1	5	0	2	6	0	8
	女	2	3	0	0	3	8	0	3	5	2	10
合計		3	5	1	0	4	13	0	5	11	2	18

6 年齢階層別入居者状況 (平成31年3月31日現在)

単位：人・歳

新館		65~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	100歳以上	計	年齢		平均年齢
								最高年齢	最低年齢	
								男性	0	
女性	0	3	12	11	0	26	97	74	87.4	
合計	0	5	16	13	0	34				

7 在居期間の状況 (平成31年3月31日現在)

単位：人・年

新館		0~1年	1~3年	3~5年	5~10年	10~15年	15年以上	平均在居期間	最長在居期間	最短在居期間	
		男性	3	3	2	0	0	0	1.8	4.3	0
		女性	6	11	4	4	1	0	3.2	13.3	0.1
合計	9	14	6	4	1	0					

8 行事等の実施状況

- ① 地域行事 (35 ページ 弥栄苑本館 8行事等の実施状況-①地域行事と同様)
- ② ユニット行事 (入居者の意見を聴き年間計画を立て実施)

	月日	内容	参加人数	
			入居者	家族、地域その他
壺番館	4月1~3日	桜を見て、季節を感じていただく		
	5月6日	ゼリー作り	2	
	7月18日	どら焼き、ゼリー	10	
	9月24日	スイーツ作り (スイートポテト・栗のシロゼリー)	9	
	12月23日	クリスマス会 (壺・式合同)	18	
式番館	5月23日	クッキング (鯛焼き・ワッフル作り)	10	
	7月8日	七夕会 (女子会)	5	
	10月23日	たこ焼き (壺・式番)	11	
	12月2日	柚子味噌作り	5	
	12月23日	クリスマス会 (壺・式合同)	18	

	1月6日	新年会	4	
	2月3日	ぜんざい作り	7	
	2月17日	豆まき (壱・弐番館合同)	7	
参 番 館	4月18日	おはぎを食べる	9	
	4月29日	クッキング (鶏つくね)	5	
	5月7日	ホットケーキ作り	4	
	6月30日	美味しいデザートを作って食べる	8	
	7月7日	七夕祭り	9	
	8月23日	クッキング	5	
	11月4日	入居者K様による談話	5	
	11月23日	焼き芋作り	6	
	12月23日	クリスマス会	9	
	1月1日	新年のお茶会	9	
伍 番 館	4月6日	お花見会	10	
	5月27日	おいしいものを食べる	10	
	7月7日	七夕会	10	
	8月16日	お団子作り	10	
	10月16日	伍番館 小運動会	10	
	11月20日	クリスマスツリーの飾りつけ	1	
	1月2日	新年会	10	

一③ 個別外出支援

月 日	内 容	参加者数			棟
		入居者	家族、地 域その他	職員	
4月29日	外出支援(三隅神社)	1		2	弐番館
5月2日	外出支援(自宅)	1		2	弐番館
5月31日	外出支援(他施設に入所中の奥さんへ出会いに)	1		2	弐番館
9月1日	苑外散歩(自宅)	1	2		弐番館
10月7日	外出支援(自宅)	1	2		弐番館
11月7日	外出支援(自宅)	1		2	弐番館
12月16日	外出支援(自宅)	2	2		弐番館
12月16日	外出支援(ひ孫が生まれ自宅へ)	2	2		弐番館

④ ユニット活動状況（入居者の提案等によるユニットの催し）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
壺番館	1	1	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	7
貳番館	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	5
参番館	1	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	7
伍番館	2	3	2	1	0	0	2	0	2	0	0	0	12
合計	6	5	5	3	0	1	4	2	2	2	1	0	31

⑤ 家族との食事会（誕生日）

家族	人数
10 家族	18 名

⑥ バイキング（37 ページ 本館【報告資料】 8行事等の実施状況⑥ に記載）

⑦ 喫茶（37 ページ 本館【報告資料】 8行事等の実施状況⑦ に記載）

⑧ 介護相談員訪問状況（37 ページ 本館【報告資料】 8行事等の実施状況⑧に記載）

⑨ ボランティア受入れ状況（38 ページ 本館【報告資料】 8行事等に実施状況⑨に記載）

9 嗜好調査

(1) 共通事項（自分で答えられる人）

① 食事の味付けについて

	壺番館 8/9人	貳番館 8/10人	参番館 7/10人	伍番館 4/10人
ア. だいたい良い	8	6	5	4
イ. だいたい味付けが濃い	0	1	0	0
ウ. だいたい薄い	0	0	1	0
回答なし	0	0	1	0

② 食事量について

	壺番館	貳番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	5	6	5	3
イ. ちよつと多すぎる	2	2	1	1
ウ. 少ない	1	0	0	0
回答なし	0	0	1	0

③ おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	壺番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	8	7	6	4
イ. 食べにくい	0	0	0	0
回答なし	0	1	1	0

④ 一番好きな物を教えて下さい。

壺番館	弐番館	参番館	伍番館
甘い物【2】	お寿司	親が言わさんけ言わん	あんこ
アンパン	おはぎと寿司どちらが	酒	ごはん【3】
おはぎ	一番か不明	刺身	寿司
新鮮な刺身	かつばえびせん	白ごはん	煮物
テキ(肉を焼いたもの)	かまぼこ	スイカみたいな果物	みかん
特にない	さーその事は・・・	寿司	みそ汁【2】
肉	ばれいしよかなあー	卵焼き	ヨーグルト
肉より魚が好き	刺身	ラーメン	
まんじゅう【2】	天ぷら		
まんじゅうくらいしかない	何でも好き		
ライスカレー	何でも食べる		
	肉料理		
	肉料理(特にすきやき)		

⑤ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

<p>壺番館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事は楽しみ。みんなで食べるのが好き。 ・ もっと食べたいと思う。おいしい。 ・ まんじゅうが楽しみ。 ・ 弥栄苑の食事は美味しい。だいたい食べます。かんぱちが食べたい。 ・ 特にない【2】 ・ もう少し早く食べたー 	<p>弐番館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かたくなければ何でも食べる。 ・ なし【2】 ・ 味の濃い物がお好きのよう。甘いものも好き。炊込みごはん等好まれる。 ・ 出された物を食べます。 ・ すごく楽しみ。パンが時々食べたくなる。玉子サンド、味付けも良い。
<p>参番館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ くだものが食べたい。 ・ とろみがあり、食べやすい親子丼が食べたい。 ・ 本人はよく飲食物を欲されるが、「飲まされすぎなんです」と言われた。 ・ 弥栄苑の味付けは薄いから濃くしてほしい。 	<p>伍番館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今のままで十分。入れ歯を入れているので何を食べてもせやない。 ・ 食べたい物がある時は楽しみ。 ・ 好きなものが食べられるので楽しい。 ・ 塩気のあるご飯がおいしい。

(自分で答えられない方)

① 食事の量はちょうど良いですか？

	壱番館 1/9人	弐番館 2/10人	参番館 3/10人	伍番館 6/10人
ア. ちょうど良い	1	2	1	4
イ. ちよつと多すぎる	0	0	2	2
ウ. 少ない	0	0	0	0
回答なし	0	0	0	0
参番館	<ul style="list-style-type: none"> ・ミキサー小1/2です。 ・カロリーの的に仕方ないとは思いますが、少し多いように思う。 ・ムセが多いので最後まで出来ない。 			
参番館	<ul style="list-style-type: none"> ・2/3を食べたくらいから飲み込みが悪くなる。 			

② おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	0	1	3	6
イ. 食べにくい	0	1	0	0
回答なし	1	0	0	0
壱番館	<ul style="list-style-type: none"> ・ミキサーの為、大きさは関係ない。 			
弐番館	<ul style="list-style-type: none"> ・極刻みをお願いしているが、エビが丸ごと入っていたり、カボチャの皮が硬かったり、刻み方が大きい時があり口からはき出される時が多々ある。 			
参番館	<ul style="list-style-type: none"> ・ミキサー 			
伍番館	<ul style="list-style-type: none"> ・食材によっては食べにくい時もある。 			

③ 一番好きな物を教えて下さい。

壱番館	弐番館
<ul style="list-style-type: none"> ・洋食 カレー、シチュー等 	<ul style="list-style-type: none"> ・甘い物【2】
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> ・甘い物 ・ヨーグルトやデザートは良いです。 ・デザート(甘い物)、ヨーグルト 基本的に甘いものを好まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤飯が好きだったそうです。 ・特になし【2】 ・ヨーグルト

④ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

壱番館	弐番館
	<ul style="list-style-type: none"> ・デザートで寒天を使用した物は硬すぎるので、ミキサーの方と同じ様にミキサーにかけてほしい。力の弱い方は自力摂取はむずかしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・メイバランスは湯でわっているのでトロミもつけやすいと思う。 ・お茶ゼリーを飲んで頂いているが、とても飲み込みがよいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・汁にトロミを強くつけると自力でスプーンを使い食べれるが、介助ではゆる目で飲まれる。自力摂取と形態どちらを優先するべきか。 ・たまにミキサー食の副菜が硬い時がある。 ・デザートのおゼリーがカチカチの時があるので適度なやわらかさで作ってほしい。
--	---

10 お楽しみ調査

	壺番館 10/10名		式番館 9/10名		参番館 9/10名		伍番館 10/10名		全体 38/40名	
	自分で答えられる方 8名	自分で答えられない方 2名	自分で答えられる方 6名	自分で答えられない方 3名	自分で答えられる方 5名	自分で答えられない方 4名	自分で答えられる方 5名	自分で答えられない方 5名	自分で答えられる方 24名	自分で答えられない方 14名
家族、親戚の面会	4	2	4	2	2	4	5	4	15	12
食べること (食事・おやつ)	7	1	6	0	4	2	5	3	22	6
職員と棟の利用者 で料理をすること	4	0	1	0	1	0	1	0	7	0
お風呂に入ること	6	0	4	1	2	0	5	1	17	2
外出/買い物・ドライブ・美術館・外泊	4	0	2	0	3	0	0	0	9	0
趣味活動/折り紙 貼り絵・体操・歌・お祭り	4	0	5	0	2	0	2	0	13	0
弥栄苑の売店 での買い物	3	0	1	0	1	0	0	0	5	0
弥栄苑の喫茶に 出かけること	2	1	1	0	1	0	1	0	5	1
自宅へ帰ること	3	0	4	1	2	0	1	1	10	2
グループで活動すること ふれあいタイム・クッキング	7	1	3	0	1	0	2	0	13	1
職員・仲間等とお しゃべりをする事	7	2	5	1	3	1	4	2	19	6
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

11 入院の状況

① 月別入院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H29	0	1	2	3	2	0	1	0	0	2	1	0	12	1.0人
H30	2	1	2	3	1	2	2	0	3	6	2	4	28	2.3人

② 月別入院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H29	0	17	22	49	9	0	3	0	0	33	10	0	143	11.9日
H30	20	9	14	56	31	45	10	0	36	102	30	23	376	31.3日

③ オンコール件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	8

*看とりの対応など。

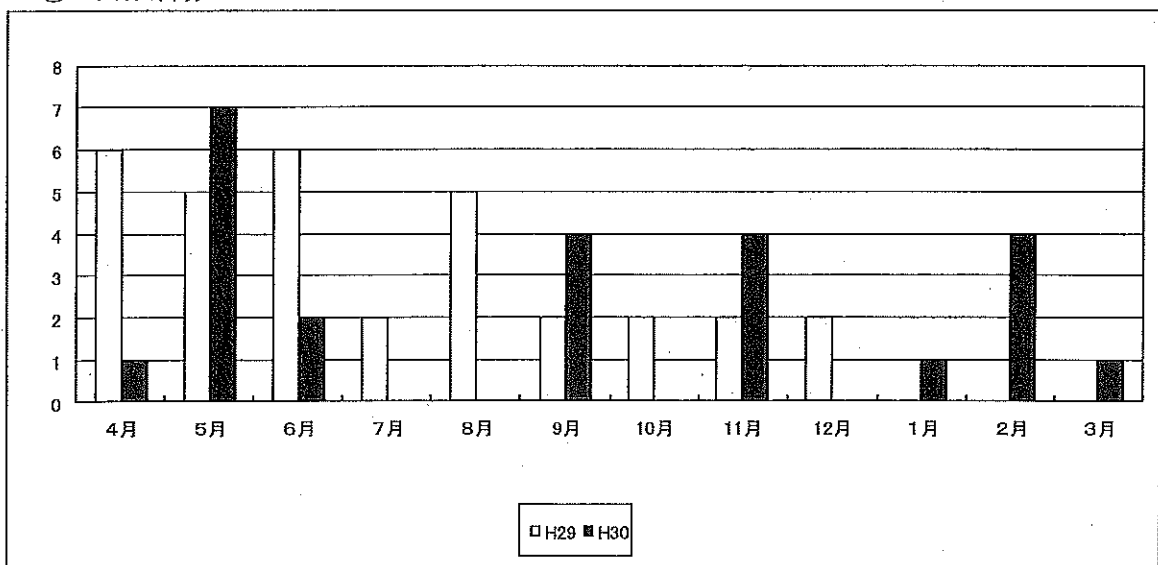
④ 看取りの状況： 退居者18名のうち11名の看取りを行う。

12 ヒヤリハット・事故報告書

① 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
壹番館	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
貳番館	0	0	1	0	0	2	0	3	0	0	3	1	10
参番館	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
伍番館	1	4	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	8
合計	1	7	2	0	0	4	0	4	0	1	4	1	24

② 月別件数



③ 種類別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H29	4	2	11	2	4	9	2	2	2	1	0	2	2	10	9	62
H30	4	0	1	3	8	5	0	7	1	1	0	1	0	8	20	59

④ 番館別の種類別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
壹番館	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	1	0	2	4	11
貳番館	2	0	0	2	5	2	0	1	1	0	0	0	0	2	11	26
参番館	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	5
伍番館	1	0	1	1	3	2	0	3	0	0	0	0	0	4	2	17
合計	4	0	1	3	8	5	0	7	1	1	0	1	0	8	20	59

※ その他の内容： 床に横になっていた。床に座っていた。他者とのトラブル。

13 研修

- (1) 職場外研修 (弥栄苑本館と共通開催)
- (2) 職場内研修 (弥栄苑本館と共通開催)
- (3) 新館研修

ア. 認知症について

月	内 容	講師	実績
8月23日	認知症勉強会 (食事場面から)	坂本 利夫	11名
10月25日	認知症勉強会 (不適切なケアについて)	盆子原美希	10名
12月25日	認知症勉強会 (まとめ)	三浦 裕子	11名

- (4) 法人研修 (弥栄苑本館と共通開催)

14 苦情

- (1) 苦情申出件数 0件
- (2) 相談受付表 弥栄苑本館と共通

第3 第二種社会福祉事業

I 短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業

【経営】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 利用率	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の入所稼働率70%を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 入所稼働率 66.4% (報告資料1) 	B
	<ul style="list-style-type: none"> 入所定員： 6床 		
2. 経営の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の稼働及び利用率等の状況を確認し、利用率向上への意識づけを行う。 安全な移動ができるよう車椅子等を更新する。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、2～3週間続けて利用される長期利用者が、死亡や施設入所のため減少した。 利用率向上の意識づけとして、新規の受入れがスムーズに行えるよう、棟会議で情報提供をし、欠席者には個別に説明を行った。利用中の課題については、本人、家族、ケアマネジャーに報告・相談を行い改善に努めた。 車椅子1台更新。施設内で介護技術研修に取り組んだ。 	A

【サービス提供】

- 1 弥栄苑本館入所者と同様のサービスを提供した。

【報告資料】

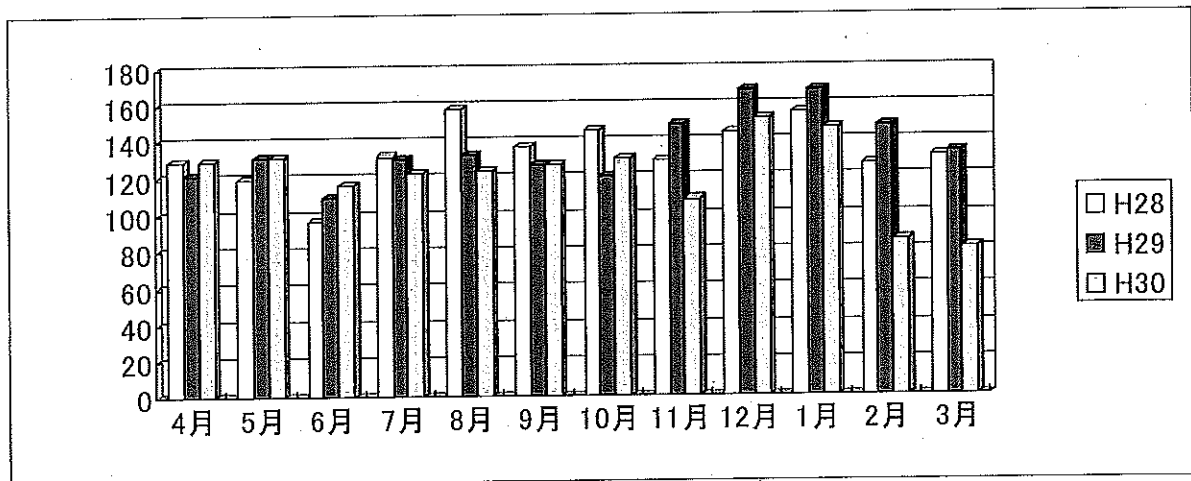
1 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
延べ人数	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	6	12	11	0	0	8	0	0	37	
	介護度1	11	12	11	13	0	0	0	0	0	0	0	47	
	介護度2	21	23	14	5	5	18	29	18	24	27	19	19	222
	介護度3	24	15	29	35	47	49	39	31	30	30	28	30	387
	介護度4	50	59	39	45	60	49	52	35	60	60	32	23	564
介護度5	23	22	23	19	0	0	10	24	30	30	7	9	197	
延べ人数計	129	131	116	123	124	127	130	108	152	147	86	81	1,454	
1日当り人数	4.3	4.2	3.9	3.8	3.6	3.9	4.2	3.6	4.6	4.7	3.1	2.6	3.9	
入所率(%)	71.6	70.4	64.4	66.1	66.7	70.5	69.9	60.0	72.0	79.0	51.2	43.5	66.4	
平均介護度	3.41	3.42	3.42	3.44	3.49	3.26	3.33	3.60	3.62	3.63	3.31	3.27	3.43	
H29入所率(%)	68.7	70.4	61.1	69.9	71.5	70.6	65.1	82.8	90.3	90.3	88.1	72.6	74.9	
H29平均介護度	3.79	3.61	3.46	3.47	3.36	3.74	3.50	3.35	3.63	3.55	3.45	3.28	3.51	

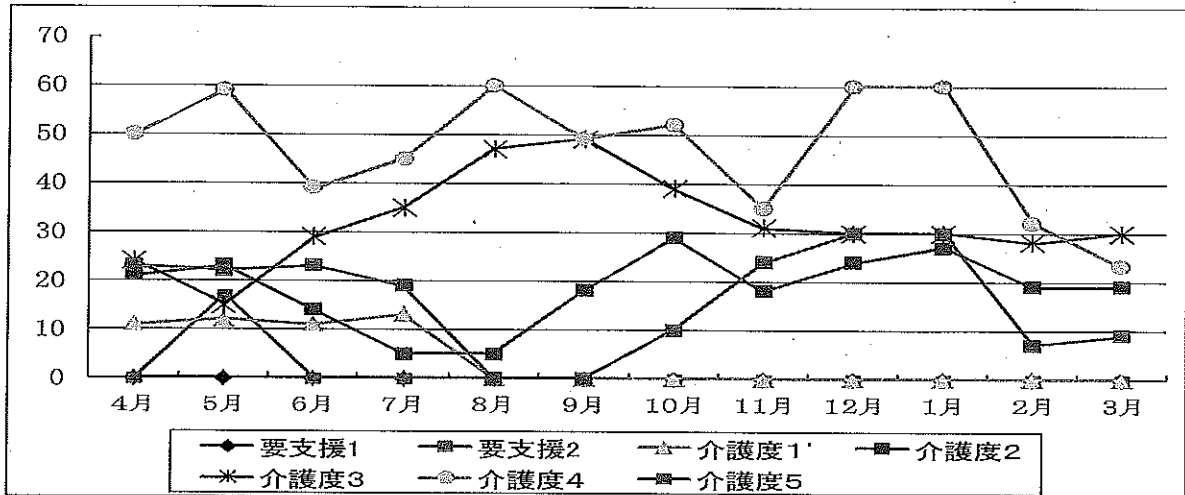
2 年度別、月別の利用状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28	129	119	97	132	158	137	146	129	145	155	127	131	1,605
H29	122	131	110	130	133	127	121	149	168	168	148	134	1,641
H30	129	131	116	123	124	127	130	108	152	147	86	81	1,454



3 介護度別利用者数の推移



4 町内、町外別の利用状況

		利用人数(人)	利用率(%)	利用回数(回)	平均利用日数(日)
28年度	町内	1,112	69.3	156	7.1
	町外	493	30.7	72	6.8
29年度	町内	1,159	70.4	129	9.0
	町外	487	29.6	84	5.8
30年度	町内	712	50.1	106	6.7
	町外	709	49.9	77	9.2

5 月別新規契約及び契約解除の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	1	0	0	3	1	1	2	1	0	1	0	0	10
契約解除者数	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	4	1	9
解除理由	施設入所	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	5
	死亡	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	4

6 ヒヤリハット・事故報告

① 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H29	1	0	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	6
H30	0	1	1	0	0	1	2	0	1	0	0	0	6

② 種類別事故発生状況

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H29	4	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	10
H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	6	9

※ その他の内容：床に座っていた。ハルンバックとチューブの接続部が外れた。

II 弥栄デイサービスセンター（通所介護事業）

【 経営 】

項目	目標	実績	到達度
1. 利用者数	<ul style="list-style-type: none"> 1日の利用者数を23名に近づける。 利用日の柔軟な変更を行い、1ヶ月の予定利用者数を確保する。 ケアマネジャーと連携を密にし、新規利用者の獲得を行う。 	平均15名 (14.9)	C
(1) 指定通所介護事業 ① 弥栄デイサービスセンター (2) 介護予防・日常生活支援総合事業 ① 介護予防通所介護 ② 通所型サービスA（緩和型）		<ul style="list-style-type: none"> 本人及び、介護者の体調不良による入院のため、在宅での生活が困難となり老人保健施設へ入所される方、また、かねてより施設入所の申し込みをされていた方の入所、冬季時の降雪による利用中止などで利用者が減少した。 ※ 以下詳細については 報告資料《資料1》に掲載	
2. 経費の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 利用者人数により職員の配置が決まる為、効率の良い人員配置を考慮しながら事業を進める。 燃料費削減の為、利用者にも無理のない範囲で効率の良い送迎順を検討する。 今後の人材確保の為、看護職員の雇用と育成を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 効率の良い人員配置・送迎順については、行うことができた。営業日や職員業務内容の見直しを行っている。 	C

【サービス提供】

1 指定通所介護事業及び、指定介護予防・日常生活支援総合事業のうち、介護予防通所介護

項目	目標	実績	到達度
1. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> 身体の清潔を保持するとともに全身状態の確認を行う。 身体状況に応じた入浴を行う（入浴が出来ない場合は、手足浴、清拭を行う）。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A
2. 排泄	<ul style="list-style-type: none"> 適切な声かけや介助を行う。 身体状況に応じた排泄、清潔の保持を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A

3. 食事	<ul style="list-style-type: none"> 身体状況（咀嚼・嚥下）、嗜好状況により個々のニーズに応じた食事を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A
4. 送迎	<ul style="list-style-type: none"> 身体状況に応じた送迎を行う為、適宜見直しを行う。 声かけや介助を行い、安全に乗り降りを行う。 送迎用公用車全車ヘッドライブレコーダーを設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 送迎用公用車全車ヘッドライブレコーダーを設置した。 	A
5. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> 食事前の「口腔体操」を行う。 一人ひとりの身体状況を確認しながら、日常生活動作・運動機能の訓練を行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 弥栄にこここ体操を継続 	A
6. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> 血圧・体温測定、身体状況の観察や健康相談の実施で疾病を早期発見し、早期治療につなげる。 年4回の体重測定を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A
7. 相談業務	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議、ケアカンファレンスを開催する。 把握した状態・情報を通所介護計画書に反映し、サービスの統一と最適化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 月1回のカンファレンスを行い、サービスに反映できた 	A
8. レクリエーション・アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> グループや個人が楽しんで活動できるものを計画する。 手づくりの作品に取り組む。 作成した物品を展示し、意欲向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 意欲向上につながる様なグループ、個人活動は出来たが、大型工作等団体で1つの物を製作する活動については、利用者の身体・理解力の低下等により実施が難しい。 	B
9. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> 些細な事でも報告をするという意識を持つ。 事故報告を元に発生要因を分析し、再発の防止を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 報告のあった事例について検討を行った。 <p>《資料2》</p>	A
10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルの定期的な見直しを行い、事故を予防する事を目指す。 デイサービスの避難訓練（火災・地震）を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練 弥栄苑と合同 6月12日（火） 12月3日（月） 緊急連絡訓練 3月28日（木） 合同で行ったが、単独ではできなかった。 	C

11. 苦情	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要望や意見を集約する。 ・ 申し出があった場合は、内容を真摯に受け止め迅速、かつ適切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要望に随時対応した。 ・ 苦情対応無し 	A
12. 家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族との情報交換を積極的に行い、利用者の特性を把握する。 ・ 年2回の家族の日を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 ・ 家族の日を開催していない。 	A C
13. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集落での健康福祉教室等の集まりに参加し、交流を図る。 ・ 地域で活動されているグループやボランティアの受け入れをする。 ・ 利用者の積極的な社会参加を促す為に弥栄産業まつりに作品の展示を行う。 ・ 「生涯学習と健康福祉の集い」に参加し、利用者作品の展示や事業の紹介を行う。 ・ 訪問販売や詐欺等事件に合わないよう声をかけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集落巡回健康福祉教室に参加出来ず。 ・ 利用者の状態で個別対応が必要な方が多くなり、作品の展示には至らなかった。 <p>《資料3》</p>	B
その他		実績	到達度
1. サービスについての満足度把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の日において要望や意見を集約し、サービスに反映する。 ・ 介護相談員が集約した利用者の意見・要望を聴き、サービスに反映する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族の日を開催していないが、要望等を集約した。 ・ 目標通り実施 <p>《資料4》</p>	A

2 指定介護予防・日常生活支援総合事業のうち、通所型サービスA2

項目	目標	実績	到達度
1. レクリエーション・アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の能力に応じ生活機能の維持向上の為に、自発的な動きが出来るように支援する。 ・ 達成感を味わうことで心身の活性化につながるように支援する。 ・ 利用者の仲間づくりのために、簡単な運動やゲーム、物づくりなどに参加できるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
2. 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出する事により、身体的・精神的に自信が持てるよう支援する。 ・ 利用者同士による交流が図られるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A

3. 地域との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域行事や、住民による行事への参加など社会参加につながるよう支援する。 ・ 訪問販売や詐欺等の事件に会わないように声かけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
4. 相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス担当者会議やモニタリングなどを行うことで、通所型サービス計画書に反映でき、サービスの最適化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 ・ 個々の希望・要望に対して随時対応した。 	A
5. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全なサービスの提供のために、些細な事案のヒヤリハットまたは、事故報告を行うとともに、発生要因を分析し再発防止を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
6. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練を行い、自身で身の安全が図られるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練が単独で実施出来ず。 	D
7. 苦情満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスに際しての要望や意見を集約する。 ・ 苦情の申し出があった場合は、内容を真摯に受け止め迅速、かつ適切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 ・ 苦情対応無し 	A
8. 食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状況、嗜好状況により個々のニーズに応じた食事を提供する。 ・ 楽しみながら食事ができる雰囲気づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
9. 送迎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全で快適な送迎を提供する。 ・ 送迎用公用車全車へドライブレコーダーを設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 ・ 送迎用公用車全車へドライブレコーダーを設置した。 	A
10. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血圧・体温測定、身体状況の観察や健康相談の実施で疾病を早期発見し、早期治療につなげる。 ・ 年4回の体重測定を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A

【 人材育成 】

専門職としての知識・技術を習得する為に、外部への研修に参加した。また、法人内のコミュニケーションを図る事や同レベルでのサービスが提供できるよう法人全体研修に参加した。

また、キャリアアップの為に目標面接や能力評価も行った。

※ 研修内容の詳細については《資料5》に掲載

【 その他 】

1 諸会議および委員会

(1) 会議

名 称	所掌事項	開催頻度	実績	到達度
デイサービス会議	<ul style="list-style-type: none"> 事業運営及びサービスの改革に関する協議 行事計画 研修報告 施設内協議事項の報告および検討 職場環境に関する協議 	月1回	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
防災会議	<ul style="list-style-type: none"> デイサービスにおける防災に関するマニュアルの作成と見直し。 	年2回	<ul style="list-style-type: none"> 未実施 	D
ケアカンファレンス	<ul style="list-style-type: none"> 通所介護サービス計画書の評価。 サービス内容についての検討と周知徹底。 	月1回	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A

(2) 委員会

名 称	所掌事項	開催頻度	実績	到達度
事故防止委員会	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット、事故報告書を元に原因分析や再発防止を検討し、実施に向け啓発を行う。 虐待・身体拘束や介護事故に関する研修計画を立案する。 運転事故に関するマニュアルの見直しをする。 	月1回	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
感染症対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に関するマニュアルの見直し。 感染予防に関する研修計画を立案する。 感染症発生時の対応検討(随時) 	2ヶ月に1回	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A

(3) 他事業所との共催

名 称	所掌事項	開催頻度	実績	到達度
給食委員会	<ul style="list-style-type: none"> 利用者・入居者に最適な食事を提供する為の協議をする 	月1回	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
防火管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> 施設の適正な防火管理業務の運営を協議をする。 	6月、12月	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
広報編集委員会	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙「ひだまり」の編集に関すること 	必要時	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A

看護職員部会	・ 各事業所利用者の情報交換、 資質向上のための疾病等の勉強 会、職員の健康・衛生管理、特 にメンタルヘルス対策の充実、 その他、看護職員として必要な 事項	年4回	・ 計画通り 実施	A
環境美化委員 会	・ 施設内外の環境の保全と美化 推進に関すること	必要時	・ 計画通り 実施	A
サービス担当 者会議	・ サービス計画の評価・検討を 協議する	随時	・ 必要時に 実施	A
役職者研修会	・ 組織及び役職者としての役割 の理解と実践自己のメンタル管 理と自分で考える力を身につけ る	月1回	・ 計画通り 実施	A
管理者会議	・ 円滑な事業運営を行う為、各 事業所の運営状況の把握及び運 営に係る課題の協議を行う	月1回	・ 計画通り 実施	A

(4) 地域内の会議

名 称	所掌事項	開催 頻度	実 績	到達度
地域ケア会議	・ 弥栄町内の高齢者について情 報交換と支援方法の統一を協議 する。	月1回	・ 計画通り 実施	A

2 職員体制

(平成31年4月1日現在)

職 名	正規職員	パート職員	合計
所長(訪問と兼任)	1人		1人
事務員	1人		1人
生活相談員	1人		1人
看護職員・訓練指導員	1人	1人	2人
生活相談員兼介護員		1人	1人
介護員	1人	2人	3人
看護兼介護員		1人	1人
運転手兼介護員		1人	1人
合計	5人	6人	11人

3 年間行事

利用者の体調を考慮しながら、予定通りに行事を実施することができた。

※ 実施行事は《資料6》に掲載

報告資料

《資料1》

1 指定通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業のうちの介護予防通所介護

(1) 1日平均利用者数(目標21人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
営業日数	26日	27日	25日	27日人	26日	25日	27日
要介護	283人	292人	270人	303人	291人	252人	227人
要支援	127人	132人	131人	126人	108人	110人	134人
計	410人	424人	401人	429人	399人	362人	361人
1日平均人数	16人	16人	16人	16人	15人	14人	13人
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数	25日	22日	22日	20日	21日	293日	
要介護	210人	221人	182人	197人	212人	2,940人	
要支援	108人	109人	96人	91人	100人	1,372人	
計	318人	330人	278人	288人	312人	4,312人	
1日平均人数	13人	15人	13人	14人	15人	平均15人	

(2) その他、実績

① 介護度別利用実人数(3月31日現在)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	支援1	支援2	緩和型利用者	合計
29年度末	8人	16人	5人	4人	3人	4人	15人	11人	66人
30年度末	10人	13人	3人	1人	2人	7人	13人	10人	59人

② 年間月別の利用者延べ人数(要介護者、要支援者、緩和型利用者)

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	546	581	566	559	557	503	488	500	491	441	426	470	6,158
29年度	468	499	479	487	487	487	494	469	440	382	338	429	5,459
30年度	448	459	451	468	459	417	409	373	377	326	336	376	4,899

③ 介護度別・年度別利用状況

ア(要支援)・・・予防通所介護、及び総合事業従来型

単位：人

	28年度	29年度	30年度
要支援1	352	212	201
要支援2	1,014	1,049	1,171
合計	1,366	1,261	1,372

イ (要介護)

単位：人

	28年度	29年度	30年度
要介護1	606	635	519
要介護2	1,431	1,504	1,413
要介護3	1,224	818	417
要介護4	615	838	325
要介護5	590	504	266
合計	4,466	3,844	2,940

④ 中重度者の割合

要介護者の中で、中重度者（要介護3～5）の割合が30パーセント以上 必要

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護者数	283	292	270	303	291	252	227	210	221	182	197	212	2,940
中重度者数	95	97	97	103	129	96	86	69	80	54	53	49	1,008
割合	33	33	36	34	44	38	38	33	36	30	27	23	平均34

※ 単位：要介護者及び中重度者数は人、割合は%

※ 前年度を加算算定要件とした場合、加算算定用件月は4月～2月までとされる為、30年度の割合は 35パーセントとなる。

2 介護予防・日常生活支援総合事業のうちの通所型サービスA

月別利用者数

単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	38	35	42	35	51	46	40	47	39	39	40	54	506

3 地域別利用者数

(3月31日現在)

	平成29年度末	平成30年度末
浜田市内	2人	0人
浜田 (鍋石)	0人	0人
浜田 (櫛田原)	2人	1人
浜田 (田橋)	2人	2人
浜田 (長見)	1人	1人
三隅町	8人	8人
やすらぎの家	2人	4人
弥栄町	49人	44人
計	66人	60人

《資料2》

1 介護事故等

(1) ヒヤリハット、事故発生状況

単位：件数

種類	転倒・転落	裂傷・切傷	表皮剥離	入浴介助	対人トラブル	運転・車輛関係	その他	計
ヒヤリハット	7	0	0	0	1	0	1	9
事故発生	6	1	5	0	6	3	12	33
合計	13	1	5	0	7	3	13	42

(2) 場所別発生状況

単位：件数

場所	ホール・畳室	浴室・脱衣場	ベッド・静養室	トイレ	送迎車内	利用者宅道路等	利用者宅玄関等	デイ玄関	計
ヒヤリハット	5	2	0	0	1	0	1	0	9
事故発生	17	9	0	0	0	1	3	3	33
合計	22	11	0	0	1	1	4	3	42

《資料3》

1 地域との連携

(1) 集落巡回健康福祉教室への参加

- ・ 平成30年度は集落巡回健康福祉教室へ参加しなかった。

(2) ボランティアの受け入れ、地域との交流

	実施日	活動内容	個人・団体名等
1	7月 1日	田ばやし訪問	みつばくらぶ様
2	7月 9日	演芸訪問	枇杷の会
3	7月 15日	生涯学習と健康福祉の集い	寸劇への参加
4	12月 26日	門松設置	輪集会様
5	1月 7日	門松片付け	輪集会様
6	1月 7日	演芸訪問	わいわい会

《資料4》

1 その他、サービスについての満足度把握

(1) 家族の日での要望・ご意見

- ・ 「家族の日」を開催し要望・意見等を聴く計画であったが、実施しなかった。利用者を送迎する際の面会時や、サービス担当者会議でご本人、ご家族とサービスの状況を都度確認を行った。

(2) 介護相談員からのご意見

- ・ ペットボトルのフタを使用したパズルで、色の組み合わせで見にくい配色がある。
- ・ 午前中、時間を持て余す。何か運動する時間があればいいとの声があった。

《資料5》

1 内部研修

開催日	研修内容	講師及び担当者	参加者人数
8月1日	法人研修 ・メンタルヘルス研修	法人管理者	9
8月29日	感染症（RSウイルス、溶連菌）	弥栄中央薬局 増田薬剤師	4
10月11日	法人全体研修 ・体を動かすことでこころをほぐし笑顔になる	法人管理者	10
1月	法人全体研修 敬語を使用する (冷たい印象にならないように)	法人管理者	12

2 外部研修

開催日	研修名	主催者	場所	参加者
5/9	デイサービスにおける稼働率向上と生活相談員の役割	県老施協	出雲市	小川 寛
8/22	労務管理研修	県社協	浜田市	牛尾 良美
9/29	人間学的認知症介護入門	ほほえみライフ	浜田市	松本 香純
9/30	高齢者の皮膚の特徴とスキンケア	県老施協	浜田市	佐々井 亜紀
10/18	メンタルヘルス研修 I	県社協	浜田市	徳田 幸子
11/5	島根県老人福祉施設協議会研修大会	県老施協	松江市	新宅 明日香
1/16	しまねDCAT 訓練研修(基礎コース)	県社協	浜田市	梅津 泉 新宅 明日香

《資料6》

1 年間行事

月	利用者関係	施設および職員関係
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ さくら見物 (熊の山周辺) ・ さくら見物 (緩和型 御部ダム周辺) 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ つつじ見物 (弥栄苑周りの散策) 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ まきの日 (まきを作りおいしく頂く) ・ 消防避難訓練 	広報「ひだまり」の発行 全館ワックスがけ 害虫駆除
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 七夕行事 ・ お楽しみ会 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納涼祭 (お菓子釣り、金魚すくい、的当て、くじ引きなど) ・ 浜田へ買い物 (緩和型) 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長寿のお祝い ・ たこやき作り ・ アクアスへお出掛け (緩和型) 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会 (ジャンケンリレー、物送り競争、玉つけ、パン食い競争) ・ 益田へ買い物 (緩和型) 	広報「ひだまり」の発行 施設内清掃
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホットケーキづくり 	インフルエンザ予防接種 消防訓練
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリスマス行事 (クリスマスケーキ) ・ 浜田へ買い物 (緩和型) 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年始行事 (カルタ、神経衰弱他) ・ わいわい会 演芸訪問 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 節分行事 	職員健康診断 広報「ひだまり」の発行
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひな祭り行事 (ひなまんじゅう) ・ 「陽気な狩人」での昼食 (緩和型) ・ 城山公園桜見物 (緩和型) 	

※ 毎月、当月生まれの誕生者の方に誕生カードを送り、お祝いをした。

Ⅲ 弥栄ヘルパーひだまり（訪問介護事業） 事業報告

【経営】

項目	目標	実績	到達度
訪問時間	・ 1か月あたり 640時間 (介護事業・介護予防事業合計)	・ 月平均553時間 ・ 達成率 86%	B
収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケアマネジャーと常に連携を取るようにし、信頼関係を持つことにより、新規利用に繋げる ・ 新規の相談、依頼があればすぐに対応できる体制を整える。 	<p>利用可能な曜日、時間を常に把握しておき、対応に備えた。</p> <p>居宅支援事業所に、新規利用者の紹介をお願いした。</p> <p>浜田事業所を年度末で閉鎖した。翌年度から弥栄からの訪問となり料金も高くなるため、事業所の選択を、利用者、家族、ケアマネジャーにお願いした。</p>	A
人材の確保	・ 今後の経営の安定を図るため募集を行い、雇用・育成を行う。	新規雇用はなかったものの、パート職員1人を正規職員へ転換した。	B

1. サービス提供地域	報告資料 1に掲載
2. 介護保険事業	
(1) 指定訪問介護事業	報告資料 2に掲載
(2) 指定介護予防訪問事業	報告資料 3に掲載
3. 介護予防・日常生活援助事業	
(1) 介護予防訪問介護	報告資料 3に掲載
(2) 訪問型サービスA	報告資料 4に掲載

【サービス提供】

項目	目標	実績	到達度
1. サービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の状態や生活の状況を把握し、必要なサービスの提供が出来るよう計画する。 	計画通り実施	A
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や家族等が望むサービスの提供が出来るか、評価を行いサービスの改善をはかる。 	要望を確認し改善につなげることが出来た。	
2. 状態の把握	<ul style="list-style-type: none"> 他の事業所と連携して利用者の状態を把握する。 	計画通り実施 <ul style="list-style-type: none"> 訪問時の状態の変化を見逃さないようにした。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の体調や状態の変化を見逃さない。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 生活上での不安や困りごとの相談に対し、しっかり話を聞き問題点の把握に努める。 		
3. 身体介護	<ul style="list-style-type: none"> 状態に合わせて利用者の負担にならない介護が行えるように、技術向上をはかる。 	計画通り実施 <ul style="list-style-type: none"> 利用者に合わせた対応が行えるよう、事業所内で技術の研修を行った。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 羞恥心への配慮を心がけ、自尊心を傷つけないよう利用者の身になって接する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 残存機能を生かし、出来る事は継続して行えるよう支援を行う。 		
4. 家事援助	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の生活歴やこだわりを理解して支援する。 	計画通り実施 <ul style="list-style-type: none"> 会議の際に情報交換することで、サービスを統一することに努めた。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 体調や病気に配慮した調理を行う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の有する能力を損なわないように配慮し、支援を行う。 		
5. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 感染症についての知識、対応を身につける。 	計画通り実施 <ul style="list-style-type: none"> 研修を行い、常に気をつけるよう心掛けることが出来た。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 感染の媒体にならないよう、意識して行動する。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の状態が急変した時などの対応が円滑に出来るよう、マニュアルをもとに研修を行う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> マニュアルの見直しを行い、必要に応じ改善する。 	<ul style="list-style-type: none"> マニュアルの見直しが不十分であった。 	B
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が訪問販売や詐欺の被害にあわないよう、必要な情報を提供し助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問時に気をつけるように声掛けをした。 	A
7. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> 苦情には迅速、かつ適切に対応し、安心してサービスを継続させていた 	苦情件数なし	—

	だけよう、サービスの改善をはかる。		
8. 事故防止	・ ヒヤリハットの報告件数を増やす。	報告なし	—
	・ 事故、ヒヤリハット報告をもとに発生要因の分析を行い、再発防止を図る。	報告なし	—
	・ 訪問用公用車全車両にドライブレコーダーを設置する。	・ 訪問用公用車全車両にドライブレコーダーを設置した。	A

【人材育成】

一人一人が同じ意識を持ち、同レベルのサービスを提供するために、外部研修に参加し、報告研修を行うなど資質向上に努めた。

※ 詳細については、報告資料5に掲載

【その他】

1 会議、委員会

(1) 会議

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
ヘルパー会議	利用者への支援内容の検討と評価、研修報告、その他事業運営に関する事項の検討を行う。	1回/1ヶ月	計画通り実施

(2) 委員会

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
事故発生防止委員会	ヒヤリハット、訪問中の事故に対して原因を分析し、防止に努める。	随時	ヒヤリハット報告・事故報告なし

(3) 他事業所との共催

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
役職者研修	組織及び役職者としての役割と実践、自己のメンタルヘルスマネジメントと自分で考える力を身につける。	1回/1ヶ月	12回/12回参加
管理職会議	円滑な事業運営を行うため、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う。	1回/1ヶ月	計画通り参加
広報編集会議	広報「ひだまり」の編集など。	3回/年	
防火管理委員会	施設の防火管理業務の適正な運営を図る。	2回/年	

サービス担当者 会議	サービス計画の評価と見直しの 検討をする。	サービスの更 新時やケアマネ からの依頼があ ったときに参加 した。	
---------------	--------------------------	--	--

(4) 地域内の会議

名 称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
地域ケア会議	弥栄町内の高齢者の情報の共有、支援に対する目的の統一など。	1回/1ヶ月	11回/12回参加

2 職員の状況

(1) 平成31年3月31日現在

単位：人

職 名	正規職員	パート職員	合 計	備 考
所 長	1		1	通所介護事業所管理者 兼務
サービス提供 責 任 者	2		2	訪問介護員兼務
訪 問 介 護 員	0	7	7	再雇用職員含む
事 務 員	1		1	他事業所と兼務
合 計	4	7	11	

(2) 上記職員のうち正規職員4名の兼任状況

職 名	人数	弥栄ヘルパーひだまり勤務				他事業所 の業務へ 従 事
		管理者	サービス提 供 責 任 者	訪 問 介 護 員	事務	
所 長	1	0.5				0.5
サービス提供 責 任 者	2		1.0(0.5)	1.0(0.5)		
事 務 員	1				0.4	0.6
合 計	4	0.5	1.0	1.0	0.4	1.1

《 報告資料 》

1 サービス提供地域別利用者数

(1) 弥栄事業所

単位：人

地域	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末
弥栄町内	35	30	26	29
三隅町	12	8	12	8
櫛田原・横山	2	2	1	3
合計	45	40	39	40

(2) 浜田出張所

単位：人

地域	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末
浜田市街地	7	5	4	1
宇野町	1	0	0	0
浜田市西部	6	13	12	8
合計	14	18	16	9

2 指定訪問介護事業

(1) 弥栄事業所

①月別利用時間数、利用者数

単位：時間、人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護1	81:00	86:00	85:00	99:30	91:30	78:30	89:00	107:00	101:30	101:30	107:00	115:30	1143:00
介護2	175:00	190:30	172:00	177:00	167:25	176:30	180:00	179:30	163:30	138:00	120:55	147:30	1987:50
介護3	3:00	3:30	6:30	3:00	4:00	3:00	1:00	18:00	7:30	12:55	12:00	10:00	84:25
介護4	3:00	9:00	0:00	0:00	9:00	11:00	3:00	0:00	11:30	0:00	0:00	0:00	46:30
介護5	81:30	81:20	79:30	79:00	71:30	72:00	79:00	74:55	73:30	80:25	73:30	84:00	930:10
合計	343:30	370:20	343:00	358:30	343:25	341:00	352:00	379:25	357:30	332:50	313:25	357:00	4191:55
人数	28	28	26	25	26	25	26	26	24	24	23	25	306

②月当たりの利用状況

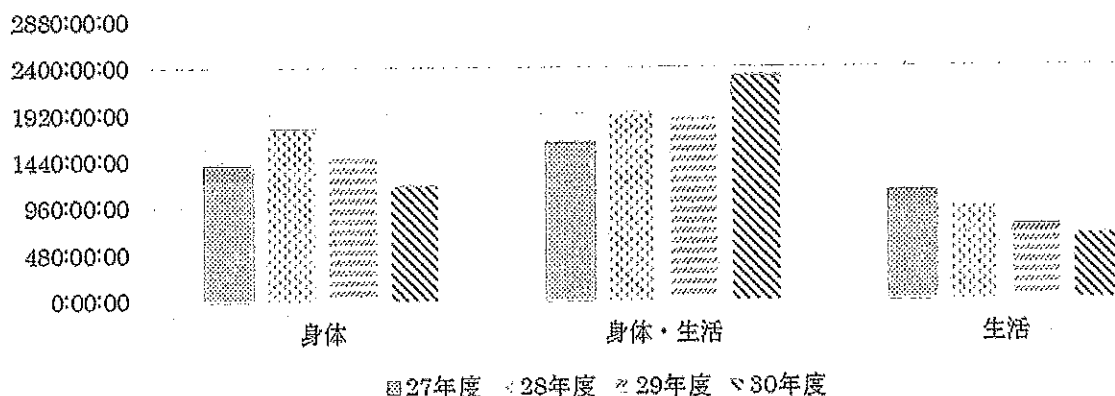
(小数点以下四捨五入)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
月当たりの平均利用人数	27人	33人	29人	26人
月当たりの平均利用時間	347時間	393時間	349時間	349時間

③サービス内容

単位：時間

	27年度	28年度	29年度	30年度
身体介護	1,410:25	1,781:45	1,532:25	1,194:25
身体・生活	1,630:15	1,940:20	1,889:55	2,314:10
生活支援	1,127:00	990:15	769:55	683:20
合計	4,167:40	4,712:20	4,192:15	4,191:55



(2) 浜田出張所

①月別利用時間数、利用者数

単位：時間、人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護1	17:00	3:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	20:00
介護2	81:00	87:30	81:00	67:00	56:50	48:00	53:00	50:00	47:00	48:30	36:55	59:30	716:15
介護3	63:30	65:00	41:30	38:30	44:25	40:00	43:30	42:30	34:00	42:00	51:30	58:30	564:55
介護4	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	1:00	5:30	2:30	9:00
介護5	16:30	16:00	16:00	14:30	16:30	16:00	16:30	16:30	14:50	16:30	18:30	20:30	198:50
合計	178:00	171:30	138:30	120:00	117:45	104:00	113:00	109:00	95:50	108:00	112:25	141:00	1509:00
人数	13	12	9	9	8	7	7	7	7	8	11	10	108

②月当たりの利用状況

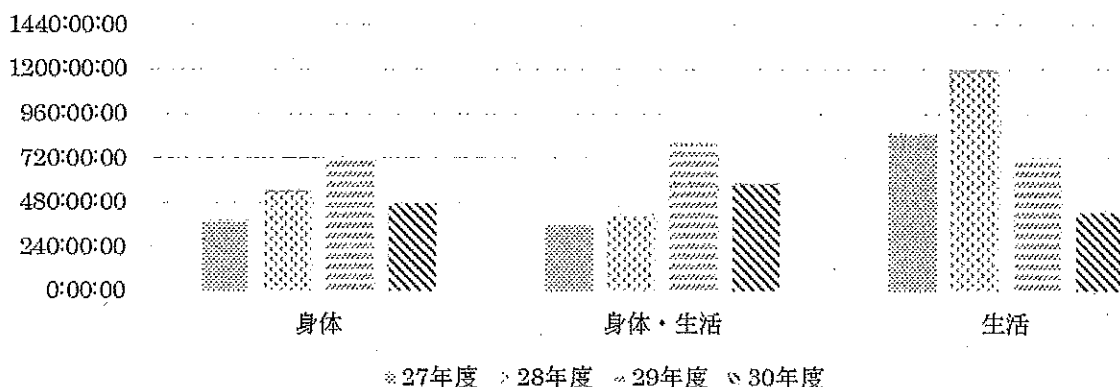
(小数点以下四捨五入)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
月当たりの平均利用人数	13人	10人	15人	9人
月当たりの平均利用時間	134時間	180時間	186時間	126時間

③サービス内容

単位：時間

	27年度	28年度	29年度	30年度
身体介護	384:30	545:20	732:20	482:50
身体・生活	370:55	422:25	800:05	590:20
生活支援	853:35	1,190:55	702:10	435:50
合計	1,609:00	2,158:45	2,234:35	1,509:00



3 指定介護予防訪問介護・介護予防訪問介護事業（従来型）

(1) 弥栄事業所

①月別利用時間数、利用者数

単位：時間、人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	20:00	13:00	16:00	17:00	16:00	15:00	17:00	16:00	16:00	17:00	16:00	16:00	195:00
支援2	38:00	39:00	33:00	38:00	34:00	37:55	42:00	37:00	30:00	34:00	40:00	47:00	449:55
合計	58:00	52:00	49:00	55:00	50:00	52:55	59:00	53:00	46:00	51:00	56:00	63:00	644:55
人数	10	9	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11	122

②月当たりの利用状況

(小数点以下四捨五入)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
月当たりの平均利用人数	13人	11人	8人	10人
月当たりの平均利用時間	84時間	69時間	42時間	54時間

(2) 浜田出張所

①月別利用時間数、利用者数

単位：時間、人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	5:00	10:00	7:00	8:00	9:00	7:00	10:00	8:00	8:00	8:00	8:00	7:00	95:00
支援2	12:00	12:00	13:00	13:00	9:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	59:00
合計	17:00	22:00	20:00	21:00	18:00	7:00	10:00	8:00	8:00	8:00	8:00	7:00	154:00
人数	3	3	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1	21

②月当たりの利用状況

(小数点以下四捨五入)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
月当たりの平均利用人数	4人	4人	2人	2人
月当たりの平均利用時間	31時間	23時間	20時間	8時間

4 日常生活援助事業（訪問型サービスA）

(1) 緩和型

単位：人、時間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
時間	10:55	13:30	11:05	11:50	10:10	11:00	11:00	12:40	10:30	11:00	12:00	12:00	137:40

5 人材育成

(1) 施設外研修

開催日	研修名	研修内容	主催者	場所	参加者
6月29日	安全運転管理者等講習		県安全運転管理者協会	江津市	金高
8月22日	労務管理研修		県社協	浜田市	牛尾
9月13日	介護労働者雇用管理者講習	サービス提供責任者の役割とポイント	ランゲート㈱(厚労省委託)	浜田市	西川 濱本
9月29日	認知症介護研修	人間学的認知症介護入門	ほほえみライフ	浜田市	日下田
11月5日	研修大会	島根県老施協研修大会	島根県老人福祉施設協議会	松江市	濱本
12月19日	障がい研修	障がい者ホームヘルパーフォローアップ研修(サ責過程)	県社協	松江市	濱本
1月16日	DCAT研修	30年度しまねDCAT訓練研修(基礎コース)	県社協	浜田市	西川

(2) 施設内研修

実施年月日	研修内容	参加人数
4月5日	認知症ケア	8人
5月25日	計画書に沿った支援について	10人
6月27日	在宅介護の食中毒予防について	11人
7月25日	食中毒予防について	10人
8月1日	メンタルヘルスのお話し	8人
9月25日	運転中のトラブルの対応等	9人
10月17日	救急蘇生法	11人
11月14日	訪問薬剤管理指導業務とは？ インフルエンザについて	10人
12月12日	相談苦情事故対応マニュアル	11人
1月15日	在宅での感染症（ノロウイルス）対策	8人
2月20日	高齢者虐待防止について考える	11人
3月18日	プライバシーの保護について	9人

IV 弥栄ヘルパー（障がい訪問介護事業） 事業報告

目 標	実績	到達度
訪問の依頼があった場合、迅速に利用者に必要なサービスの支援が開始できるよう対応する	目標通り実施	A

1 障がい居宅介護事業

(1) 訪問人数・時間数

①弥栄事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	4人	4人	4人	4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	—
	124:00	129:00	132:30	133:30	105:00	87:30	85:00	84:30	89:30	88:30	84:00	96:45	1239:45
29年度	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	—
	88:45	94:30	86:15	91:45	92:45	92:00	88:15	89:45	91:15	91:30	85:45	95:15	1087:45
30年度	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	—
	90:45	93:30	100:00	92:30	100:15	93:30	84:30	56:45	97:45	96:30	92:30	82:00	1080:30

※ 支援内容 家事援助…調理 買物
身体介助…出勤前の食事確認、整容、入浴介助、通院介助

②浜田出張所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	—
	17:00	17:30	17:30	18:00	17:30	17:00	17:30	17:30	17:00	17:30	17:30	18:30	208:30
29年度	1人	1人	1人	1人	1人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	—
	17:30	17:30	15:30	15:30	17:30	18:30	31:00	24:00	31:00	29:30	28:00	30:30	278:00
30年度	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	1人	1人	1人	1人	—
	29:30	31:00	30:30	31:00	32:00	29:00	31:00	30:30	12:00	13:30	12:00	13:30	295:30

※ 支援内容 家事援助…調理 買物 掃除

2 浜田市地域生活支援事業（移動支援）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度		4:30		4:30				3:00				3:00	15:00
29年度		3:00		8:00	2:30			11:00	10:00	0:00		3:00	37:30
30年度		4:30					10:00					5:30	20:00

※ 身体介護あり…2名

【サービス提供】

項目	目標	実績	達成度
1. 身体介護	<ul style="list-style-type: none"> 羞恥心への配慮を心がけ、自尊心を傷つけないよう利用者の身になって接する 	計画通り実施	A
2. 家事援助	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の生活歴やこだわりを理解して支援する。 利用者の有する能力を損なわないように支援を行う。 	計画通り実施	A
3. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の体調や状態の変化に配慮して気を配る。 	計画通り実施	A
4. 相談援助	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の状態や生活の状況を把握し、必要なサービスの計画を策定する。 	計画通り実施	A
5. 行動援護	<ul style="list-style-type: none"> 障がいの特性を理解して、事前の用意をしっかりと行う。 その人に合ったコミュニケーションの取り方を策定する。 	実績なし	—
6. 苦情	<ul style="list-style-type: none"> 迅速、かつ適切に対応し、安心してサービスを継続させていただけるよう、サービスの改善に努める。 	苦情なし	—

【人材育成】

1 研修参加報告

開催日	研修名	研修内容	主催者	場所	参加者
12月19日	障がい研修	障がい者ホームヘルパーフォローアップ研修(サ責過程)	県社協	松江市	濱本

2 内部研修

介護保険事業報告 別紙に掲載

【その他】

1 会議

介護保険事業報告 別紙に掲載

2 職員の状況

介護保険事業所「弥栄ヘルパーひだまり」の職員が兼務して実施した。

第 3 公益事業

I ケアプランやさか (居宅介護支援事業) 事業報告

【経営】

項目	目 標	実 績	到達度
居宅介護支援事業	・ 介護報酬に伴う担当件数 月平均 63 件	・ 月平均 51 件 達成率 81.0%	B
※ 詳細については報告資料①～⑤に掲載			
受託業務	・ 介護予防支援事業の受け持ち件数 月平均 43 件	・ 月平均 45 件 達成率 104.7%	A
	・ 要介護認定訪問調査 月平均 10 件	・ 月平均 6 件 達成率 60.0%	A
	・ 家族介護者交流事業 (介護者教室・交流事業 各 2 回)	・ 計画通り実施 11月と3月に同時開催した。	A
※ 詳細については報告資料①～⑦に掲載			

【サービス提供】

項目	目 標	到達度
1 相談援助	・ 利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場にたって居宅支援を行なう。	・ 計画通り実施
① 課題分析の実施	・ 利用者が、自立した日常生活を営むことができるよう、日常生活上の能力や介護者の状況及び環境等を把握し、問題点を明らかにする。	A
② 居宅サービス計画の作成	・ 利用者の希望や課題分析に基づき、解決すべき課題に対する適切なサービスの組み合わせを検討する。 ・ 目標や達成時期、サービス内容や利用料等を記載して作成し、随時分かりやすく説明して同意を得る。	A
③ 実施状況の把握	・ 月に一回は利用者宅を面接訪問し、評価を記録する。 ・ サービス事業所から利用状況を確認し、専門的見地からの意見を求める。(担当者会議による意見聴取)	A
※ 30年度も、28年に実施された浜田地区広域行政組合による、介護給付適正化事業(ケアプラン点検)と島根県による実地指導を基に、適正にサービス提供ができるよう努めた。		

項目	目標	到達度
2 危機管理		計画通り実施
① 個人情報の管理	<ul style="list-style-type: none"> 法令と守秘義務の遵守 個人情報の漏えい防止（保管庫施錠、デスク上の整理） 	A
② 感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> 感染症についての知識及び対応を身につけ、自らが感染の媒体にならないよう配慮する。 感染症に伴うサービスの変更等に、速やかに対応する。 	A
③ 災害や被害に対する啓発	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が、訪問販売や詐欺の被害に遭わないよう、情報提供し助言する。 防災についての呼びかけや避難所の確認を行なう。 	A
<p>※ 振り込め詐欺や悪質な訪問販売等の被害に遭わないよう、啓発に努めた。</p> <p>※ 訪問用車両ヘッドライブレコーダーを設置した。</p>		
3 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> 迅速、かつ適切に対応し、真摯に受け止めて改善を図る。 	苦情申出なし
4 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域や関係機関との協力や連携に努め、積極的に取り組む。 	A
<p>※ 平成8年から開催されている地域ケア会議では、地域包括ケアシステムの強化を図る為、30年度も、浜田市高齢者福祉係や弥栄診療所の研修医等が参加され、地域課題や個別援助検討等、内容の充実化に努めた。</p> <p>※ 生涯学習と福祉の集いや、弥栄地区支え合い協議体、浜田市第一層協議体、弥栄自治区高齢者福祉検討会などに参加し、地域課題の明確化や、改善策及び地域資源の確保について協議した。</p>		

【人財育成】

1 研修

広範囲な分野の知識と情報を必要とする専門職であるという認識を持ち、介護・医療の様々な分野に積極的に参加し、介護支援専門員の資質向上に努めた。

※ 詳細については、報告資料⑧⑨に掲載している。

2 目標面接と能力評価

12月に実施した。

個別に能力評価をしてもらい、結果を基に面談を行なった。

【その他】

1 会議 委員会

① 会議

名 称	所掌事項	到達度
ケアマネ会議	サービス提供に係る留意事項の伝達、運営規程遵守の確認	B
※ ケアプランの点検や、実地指導後の伝達・確認、日常生活支援総合事業の勉強会等、随時実施した。		

② 他事業所との共催

名 称	所掌事項	到達度
担当者会議	サービス計画の立案及び情報提供、サービス実施の評価、計画の見直し	計画通り 実施
管理者会議	各事業の運営、改善等の検討	
主任・副主任会議	各事業所の報告と運営・改善・職場環境の整備	
防火管理委員会	施設の防火管理を適正に行えるよう検討する	
広報編集委員会	広報誌『ひだまり』の編集	
看護職員会議	各事業所 利用者の情報交換、資質向上の為の疾病等の勉強、職員の健康・衛生管理・メンタルヘルス対策の充実、看護職として必要な事項	

③ 地域内の会議

名 称	所掌事項	到達度
地域ケア会議	弥栄町内在住高齢者の情報共有、支援目的の統一	計画通り 参加
弥栄自治区 高齢者対策検討会	町内の関係機関が集まり、包括ケアシステムの構築に向けての検討	
弥栄地区ささえあい 協議体会議	社会福祉協議会を中心に、町内の「支えあい活動」の波及、「地域づくり」への連携・協力を図る。	
浜田市内社会福祉 法人連絡会議	地域における公益的な取組の推進 生活課題と地域課題の検討	
第一層協議体会議	第二層支えあい協議体の報告 浜田市地域福祉活動計画の策定	
※ 平成30年度は、新たに浜田市内社会福祉法人連絡会議、第一層協議体会議に参加し、生活課題や地域の課題解決に向けての取り組みについて検討することができた。 今後も継続した参加が必要である。		

【報告資料】

① 平成30年度中の契約者数の増減及び年度末の契約状況

単位：人

	契約者の増		契約者の減		増減	契約者数
要介護	19	新規契約 (要支援からの変更を含む)	14	療養型病床への入院、特養入所、転居、死亡、要支援への変更等により終了	+ 5	55
要支援	14	新規契約 (事業対象者、要介護からの変更含む)	7	長期入院・養護入所による休止、要介護への変更等による	+ 7	57
合計	33		21		+12	112

② 地域別利用者数 (平成31年3月31日現在)

単位：人

	弥栄町内	寿光苑	三隅町	旧浜田市	合計
要介護	37	6	2	2	47
要支援	38	2	7	1	48
合計	75	8	9	3	95

※ 入院等によりサービスを利用しない契約者がいるため、①の契約者数と異なる。

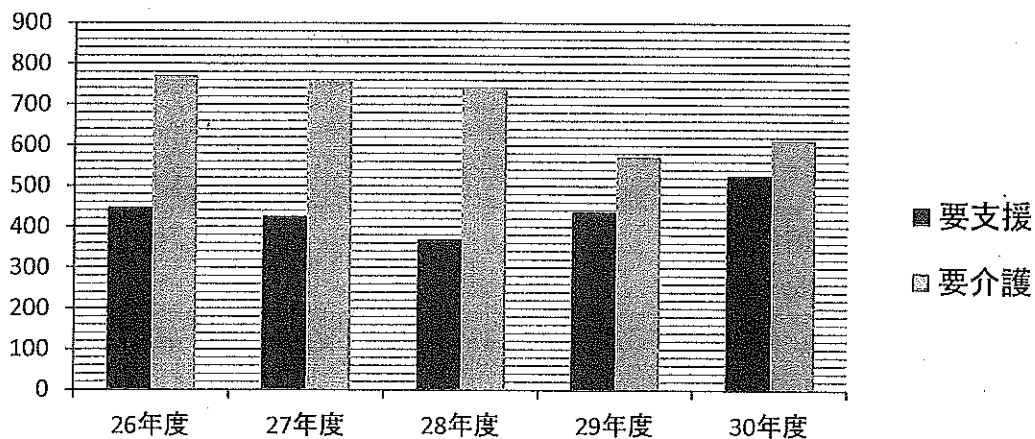
※ 寿光苑を含む弥栄町内の利用者が占める割合は、要支援者が83.3%、要介護者が91.5%であった。

養護老人施設
やすらぎの家

③ 利用者の生活状況 (単位：人)

	家族と同居	高齢者夫婦	独居	施設入所	合計	うち夫婦でサービス利用
28年3月	36	19	32	7	94	10 (5組)
29年3月	37	18	28	10	93	10 (5組)
30年3月	29	15	37	14	95	4 (2組)

④ 介護報酬及び受託料が伴う担当件数 (利用者受け持ち状況)

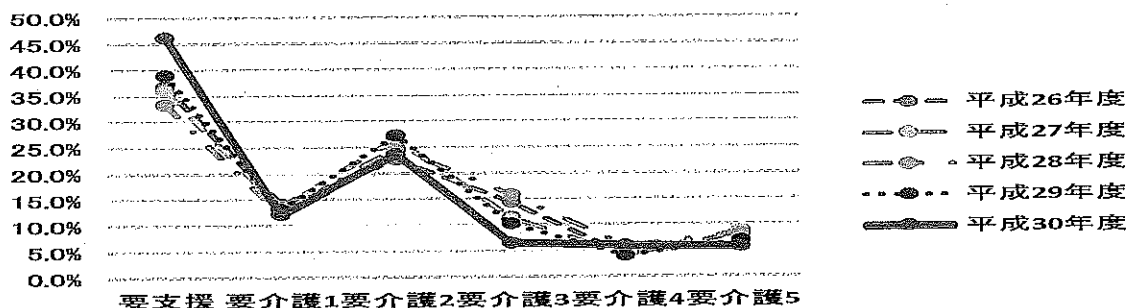


⑤ 介護度別年間利用者状況

単位：人

	事業対象者	支援1・2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	延べ利用人数
28年度	0	370	136	275	174	64	91	1,110
29年度	93	344	147	307	114	44	75	1,009
30年度	140	387	138	269	74	67	65	1,140

介護度別年間利用状況



⑥ 要介護認定訪問調査実施状況

単位：人

	在宅	施設	合計	備 考
28年度	76	32	108	
29年度	74	38	112	
30年度	47	27	74	浜田市からの要請に柔軟に対応できた。

⑦ 家族介護者交流事業実施状況

事業	実施日	内 容	参加数
家 族 交流事業	平成30年11月13日	・ 陶芸体験・益田市【竹籟窯】	10名
	平成31年 3月4日	・ 『和気あいあい懇談タイム』	11名
介護教室	平成30年11月13日	・ 益田市 介護複合型施設【つむぎ】の施設概要の説明及び見学	10名
	平成31年 3月4日	・ 介護機器の展示、説明 ・ 家庭介護体験、介助の仕方の演習 ・ 講演『在宅を支える介護サービス』	11名

⑧ 職場内及び法人研修の状況

開催月	研 修 名
6月	・ 消防訓練
8月	・ メンタルヘルスについて
10月	・ 法人全体研修（職場内コミュニケーション研修～風船バレー実施） ・ 救急法訓練
11月	・ 消防訓練
1月	・ 法人全体研修（敬語を使用する～冷たい印象にならないように）
3月	・ 災害時緊急連絡実施訓練

⑨ 職場外研修の状況

開催日	研修名または研修内容	主催者	場所	参加者
5月21日	要介護認定訪問調査従事者研修	浜田地区広域行政組合	浜田市	島田 松本 串崎
9月29日	浜田地域介護支援専門員協会研修会 『医療・介護における連携のあり方』	浜田地域介護支援専門員協会	浜田市	島田
10月18日	西部3圏域合同事業 『つないで支える認知症inいわみ』	島根県、認知症疾患医療センター	浜田市	島田 松本
10月18日	地域医療従事者研修 『日常生活の中での環境調整』	浜田医療センター	浜田市	島田 松本

⑩ 特定事業所集中減算に係る判定届けの状況

判定基準	判定内容
対象サービス	訪問介護・通所介護・地域密着型通所介護・福祉用具貸与
対象率	紹介率80%以上

※ 前期は通所介護と訪問介護、後期は通所介護と地域密着型通所介護について紹介率が80%を超えたため、届出書の提出を行なった。

※ 通所介護・訪問介護については、特加算地域内である割合が96.7%以上、地域密着型通所介護については、サービスが位置付けられた計画件数が、1月当たり月平均1.2件であったため、正当な理由に該当し、減算には至らなかった。

ア【前期】(平成30年3月～8月)の届出対象となった事業の紹介率状況

訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	福祉用具貸与
弥栄ヘルパー ひだまり 80.7%	弥栄デイサービス 97.0%		植野建材店 35.8%
美川ヘルパー 18.5%	デイサービス あいの会 3.0%		岩多屋事業部 35.3%
ヘルパーはるにれ等 他事業所 0.8%			弁慶しまね等他事業所 28.4%

イ【後期】(平成30年9月～31年2月)の届出対象となった事業の紹介率状況

訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	福祉用具貸与
弥栄ヘルパー ひだまり 79.7%	弥栄デイサービス 96.7%	共生型お天気いいね 100%	岩多屋事業部 37.7%
美川ヘルパー 20.3%	デイサービス あいの会 3.3%		植野建材店 36.7%
			弁慶しまね等他事業所 25.6%

II 高齢者等生活支援事業

1 日常生活援助事業

種類	目標	到達度	
法人独自の 公益事業	・ 自立と生活の質の確保を図り、介護予防につなげる。	・ 目標通り実施	
【事業内容】			
① 介護用品等の斡旋 及び電話相談	・ 介護用品等についての電話・訪問による相談及び斡旋 ・ 日常生活上の相談		
※ 介護保険利用者以外の相談はなく、実績がなかった。			
② 訪問介護員(ホームヘルパー)の活用	・ 食材の買い物や調理、洗濯、住居等の掃除 ・ 食事介助、排泄、体位交換、入浴、清拭等 ・ 外出、通院、散歩等の付添い ・ 生活必需品の買物		
※ 介護保険の利用限度枠以上に必要な支援を行なった。			
◎ 年間 76時間利用 弥栄ヘルパーひだまり事業所別利用時間			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度
弥栄事業所	0	0	8時間
浜田出張所	39時間30分	62時間30分	68時間
合計	39時間30分	62時間30分	76時間
③ 通所介護(デイサービス)の利用	・ 高齢者等の介護予防、閉じこもり予防を目的とした事業で、半日の利用や入浴のみの利用も可能		
※ 介護保険の限度枠が不足し、希望回数の利用ができない方が利用されている。			
◎ 年間 延べ81人、月平均6.8人の利用			
◎ 6月から3月までに定期的な利用があり、前年度に比べ78人の増となった。			
④ 食事の提供	・ 予約制により弥栄苑に来ていただき食事(朝食、昼食、夕食)を提供する。		
※ 弥栄苑に來所していただき、食事の提供を行った。			
◎ 月平均273.4食の利用があり、前年度に比べ月平均200.6食の増となった。 このことは、「やさかやすらぎの家」の入居者が前年度に比べ増加したことによる。			
◎ 半期ごとの食事提供数 単位:食			
	4月~9月	10月~3月	合計
28年度	468	197	665
29年度	284	590	874
30年度	1,159	2,122	3,281

2 高齢者等安心生活支援事業

種類	目 標	到達度
法人独自の 公益事業	・ 自立と生活の 質の確保を図り、介護予防に繋げる。	・ 目標通り実施

(1) 声かけ訪問事業

【事業内容】

- ・ 高齢者宅を定期的に訪問し、声かけ、安否確認、状態把握等を行ないながら、相談相手や顔なじみになることで、孤立感の解消を図る。
- ・ 防災の呼びかけ、悪質な訪問販売や詐欺等の被害に遭わないよう、情報を提供し助言を行う。

【対象者】

- ・ 浜田市弥栄町に住所を有する75歳以上の独居及び高齢者夫婦世帯を対象とする。
ただし、弥栄福祉会が実施する介護保険事業及び受託事業の利用者と、同じ敷地内に親族等が在住する者は除く。

【利用者】

- ・ 対象者のうちから、同意文書による同意を得て利用者を決定する。

□ 事業所別訪問件数の状況

単位 (世帯)

弥栄ヘルパーひだまり			ケアプランやさか		
集落名	対象世帯数	訪問世帯数	集落名	対象世帯数	訪問世帯数
寺 組	1	0	小 角	6	2
宮 組	2	1	横 谷	1	1
本郷下	0	0	大 坪	2	1
程 原	1	0	門 田	3	1
日 高	3	1	小坂・畑	4	4
西河内	2	0	金岡・高坂谷	4	1
畑	2	2	山 賀	2	2
六歩谷	3	0	塚の元	1	0
錦ヶ丘	3	0	野 坂	5	2
大 齊	4	4	仲 三	8	1
西の郷	3	1	大 齊	3	1
上田野原	2	0	稲 代	2	1
下 谷	2	1			
合 計	28	10	合 計	41	17

※ 「弥栄ヘルパーひだまり」「ケアプランやさか」2事業所で事業実施をしている。
今年度は、69件の対象世帯のうち27世帯に訪問の同意を頂き、毎月または2～3ヶ月に一度の頻度で実施（訪問）した。

(2) 支援員派遣事業

【事業内容】

高齢者等から、体調変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や支援を行なう。

【対象者】

浜田市弥栄町内に住所を有する75歳以上の高齢者のみの世帯、及び日常の健康状態や近隣の協力体制から支援が必要と認められる65歳以上の高齢者のみの世帯とする。

【利用者】

対象者のうちから、同意文書による同意を得て利用者を決定する。

【支援員の訪問】

- ・ 支援員の訪問は、原則として午前8時30分から午後5時15分までの時間帯とし、この時間帯以外の時間帯に通報を受けた場合は、状況により救急車の手配などを行なう。
- ・ 支援員の訪問は、原則として2名体制とする。

□ 支援状況（利用状況と対応内容）

対応日	対応時間	対象者	内容
7月12日	14:00～ 14:50	80歳 男性 高齢者 夫婦世帯	・ 介護者から、ご主人の体調の心配とベッドへの移動について相談あり、訪問し対応する。
7月25日	18:30～ 19:15	91歳 女性 独居	・ 診療所看護師より、『腰痛のため動けなくなった方を往診し、痛み止めの処方があったが、独居の為心配』と相談あり。Pトイレの貸出しや状態把握、経過観察を行なった。
7月26日	9:10～ 9:30	91歳 女性 独居	・ 上記の方の翌日の状態把握を行ない、家族から短期入所の希望があり、利用に繋げる。
8月21日	16:35～ 17:00	88歳 女性 日中独居	・ 体調不良で弥栄診療所で受診されたが、歩行が困難で、一人で帰宅することに不安があり、車いす対応車で支援する。
8月28日	16:00～ 17:15	84歳 男性 独居	・ 自宅で倒れているところを近所の人が発見され相談に来られる。弥栄診療所に往診の依頼・便失敗あり、清拭・更衣の支援を行なう。
9月22日	8:35～ 10:00	84歳 女性 独居	・ 別世帯に居住の家族より、動きが悪いので様子を見てほしいと連絡あり。発熱と右手の脱力あり動けない為、救急搬送の対応を行なう。
2月4日	14:50～ 15:50	88歳 女性 日中独居	・ 週末に体調不良があった為、月曜日に様子を見に行くと、ベッド周囲の尿汚染がひどくベッドメイキングを行ない、経過観察を行なう。

※ 受付から訪問先を退去するまでを対応時間とし、7件の相談・対応を行なった。
前年度に比べ3件の増となった。

Ⅲ 住宅型有料老人ホームの経営

1 やさかやすらぎの家運営事業

種 類	目 標	到達度
住宅型 有料老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に不安を持つ高齢者への生活指導、及び生活支援を行なう事により、介護予防を推進し高齢者の健康を保持する。 共同生活を通じて、社会的孤独感の解消を図る。 	・目標通り実施

【事業内容等】

- 入居定員： 6名
- 業 務： 常駐の職員を置かず、介護保険事業所の職員が兼務で次の業務を行った。

① 事務・管理 部門	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営の総括管理 契約事務 利用料の収受 施設運営に関する庶務及び会計業務 その他事務、管理 	・目標通り実施
② 生活支援部 門	<ul style="list-style-type: none"> 生活相談、助言 生活支援 介護保険サービスの紹介、利用支援等 その他生活支援 	・目標通り実施
③ 健康管理部 門	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な安否確認 健康相談 その他健康管理 	・目標通り実施

※ 家族懇談会を7月28日に開催したが、今回は初回ということもあり、家族の出席がなかったため、30年度の事業計画のお知らせや意見交換を行なった。

併せて、食中毒予防の研修を行ない、居室での食料品の管理や手洗い等の指導を行った。

※ サービス向上検討委員会を、9月、12月、3月に開催した。

- 他のサービス利用： 日常生活に食事の提供、介護サービスの提供等が必要な場合は、日常生活援助事業、介護保険事業などを利用していただいた。

口やすらぎの家 入居状況（月別利用率）

単位：％

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
28年度	83.3	83.3	72.2	50.0	50.0	42.8	33.3	33.3	26.1	16.7	16.7	16.7	41.7
29年度	16.7	16.7	16.7	29.6	16.7	16.7	25.3	35.6	34.4	33.3	31.5	51.2	26.1
30年度	50.0	50.0	64.4	50.0	66.7	66.7	81.2	95.0	100.0	100.0	100.0	100.0	76.9

※ 1ヶ月平均4.6人、76.9%の利用があり、前年度に比べ50.8%の増となった。

12月以降は満室であった。

